

養生関連 仮設資材 総合カタログ



■ レンタル・販売

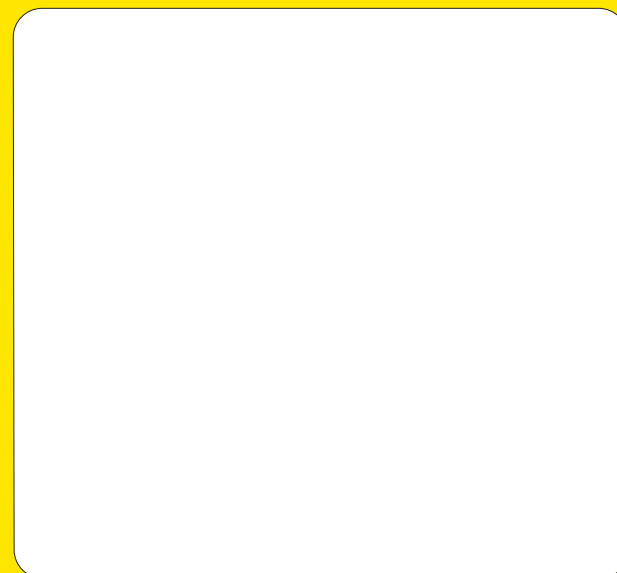


日本セイフティー株式会社

<http://www.nihonsafety.com>

本 社	〒102-0082 東京都千代田区一番町21番地 一番町東急ビル11F 東日本第1営業部 TEL.03-6369-2221 FAX.03-6369-2220 東日本第2営業部 TEL.03-6369-2222 FAX.03-6369-2230 ラップホン事業部 TEL.03-6369-2223 FAX.03-6369-2228
大 阪 支 店	〒541-0053 大阪市中央区本町4丁目5-16 本町スクエアビルII 営 業 部 TEL.06-6260-1122 FAX.06-6260-1123
東 北 支 店	〒989-1503 宮城県柴田郡川崎町川内北川原山228-5 TEL.0224-85-2331 FAX.0224-84-2333
名古屋支店	〒496-0026 愛知県津島市唐臼町二ツ池60番地 TEL.0567-33-0077 FAX.0567-33-0078
広島支店	〒731-0223 広島県広島市安佐北区可部南5丁目6番1号 TEL.082-819-1877 FAX.082-819-1878
四 国 支 店	〒761-8031 香川県高松市郷東町577番地5 TEL.087-832-8181 FAX.087-832-8180
九 州 支 店	〒811-2104 福岡県糟屋郡宇美町井野316番地585 TEL.092-957-6812 FAX.092-957-6813
札幌営業所	〒001-0915 札幌市北区新琴似町574-2 TEL.011-769-7631 FAX.011-769-7630
静岡営業所	〒421-0303 静岡県榛原郡吉田町片岡8番2 TEL.0548-32-6661 FAX.0548-32-3456

■ 取扱い店



◆ カタログ掲載商品について
このカタログの掲載内容は、2022年10月1日現在のものです。製品改良のため、仕様及び
外観の一部を予告なく変更する場合があります。

◆ 地域により取り扱いのない商品や色、サイズ、仕様が異なる場合がありますので、詳細は各担当にお問い合わせ下さい。◆



日本セイフティー株式会社



世の中になかったものを創造し、
社会をより安全に、より快適にしていけることが
私たちの会社の使命です。
夢を描き、夢を抱き、夢を実現する！
今までも、これからも。

目次

工事現場仮設設置イメージ INDEX

親綱関連

- P01・・・親綱・親綱緊張器
- P02・・・親綱斜め支柱 SK-920 直交・平行兼用(鉄骨用)・安全にご利用いただくために
- P03・・・親綱斜め支柱 ディンプルポスト 平行専用
- P04・・・折板屋根用親綱支柱・設置手順・寸法図
- P05・・・折板屋根用親綱支柱 設置条件
- P06・・・建て枠用親綱支柱(先行盛り替え型)・キャッチベルト
- P07・・・鉄筋フック(32 型・41 型)・規格・使用目的・取付け方法

ネット関連

- P08・・・防災ラッセルネット・シングルネット・ジョイントロープ・用いている用語の意味
- P09・・・垂直養生ネット(グリーン・ブルー・グレー)・垂直養生ネット使用の手引き・ジョイントロープ
- P10・・・被覆ワイヤー緊張器・取付け方法
- P11・・・ネットハンガー・ネットハンガーL・ネットブラケット・防災ラッセルネット小巾・使用の手引き

昇降関連

- P12・・・セフティブロック U 型・使用上の注意事項
- P13・・・ベルブロック 6m/10m (ベルト巻取り式墜落防止器具)
- P14・・・アルミ梯子 1 連・イーजीクライマー (はしご取付金具)
- P15・・・安全作業のために、必ず守っていただきたいこと (アルミ梯子 1 連)
- P16・・・安全作業のために、必ず守っていただきたいこと (イーजीクライマー)
- P17・・・アルミ梯子連結金具の取付け方
- P18・・・プラワンジョイント(梯子連結金具)・取付け方法・スカイハンガー
- P19・・・テスリーナ(ストッパー付)
- P20・・・ステップスルー

シート関連

- P21・・・養生メッシュシート(防災メッシュシート 1 類)・幅広メッシュシート(1 類)・シートロープ・シートクランプ
- P22・・・次世代シートクランプ・設置手順
- P23・・・塗装シート(防災メッシュシート 2 類)・シートロープ
- P23・・・防音シート・ジョイントロープ・採光防音シート・ジョイントロープ
- P24・・・防音シート縦横兼用・仕様図・ジョイントロープ・仮囲い上部防音シート設置のご提案
- P25・・・防音仮設資材・音響透過損失比較データ・音響試験実証テスト比較データ・建設機械騒音と環境騒音の比較
- P26・・・防災シート(2 類)・シートロープ・イメージシート・設置イメージ
- P27・・・ビルラッピング(改修工事向け景観対策養生シート)・景観対策・おもてなし(サービス)・制作の流れ・実績

その他

- P28・・・吊りパレット キャスター付・製品図(L)・製品図(S)・製品図(コンボキシー)
- P29・・・アルロックキャリア
- P30・・・風防ユニット・寸法図
- P31・・・ステップキューブ・高低組み換え
- P32・・・ステップキューブ・連結システム
- P33・・・型枠伸縮ブラケット 丸型・設置例
- P34・・・SG メッシュウォーク・スパイダー(W ローラー式)
- P35・・・パラペットポスト V3
- P36・・・バルコニーラダー・寸法図
- P37・・・トラック昇降階段トラッキング・寸法図
- P38・・・資材返却時のお願い

工事現場仮設設置イメージINDEX

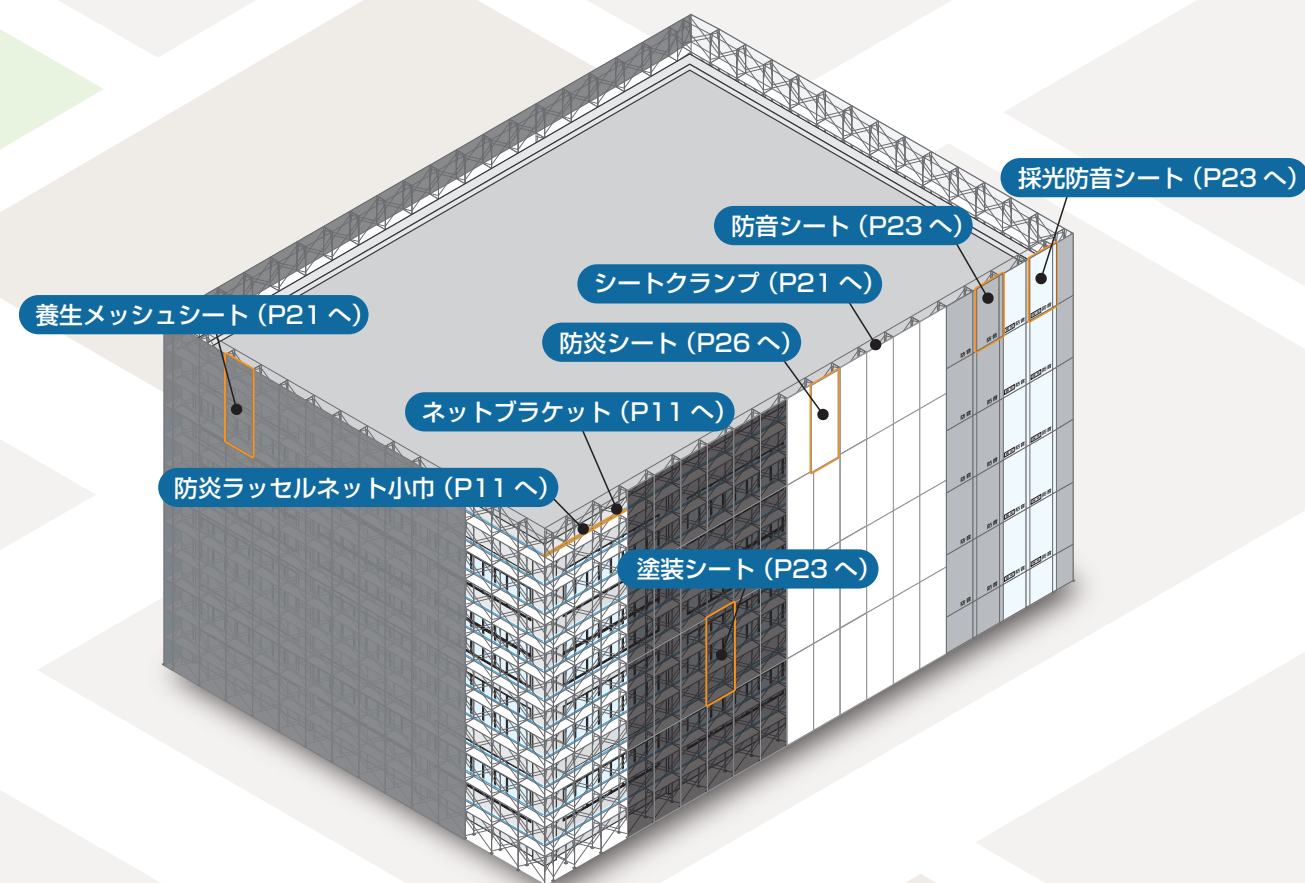
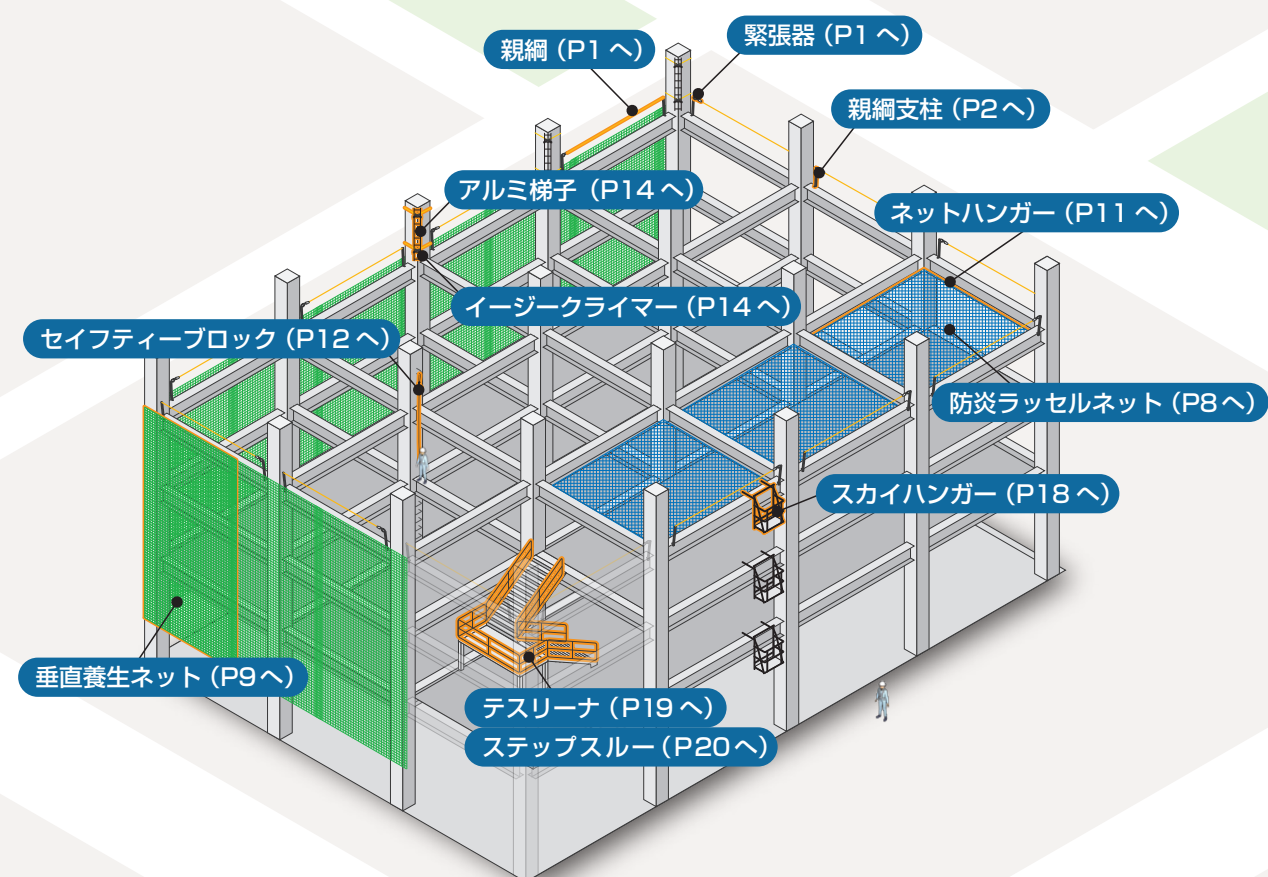
親網関連

ネット関連

昇降関連

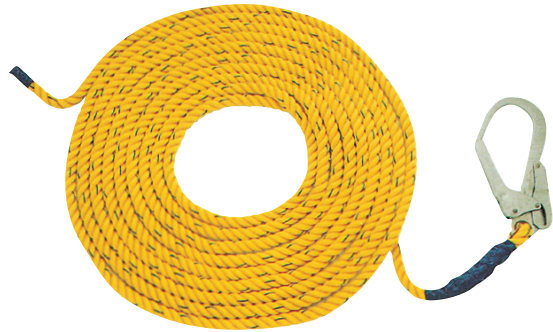
シート関連

その他



親網 仮設工業会認定品

スレに強く、耐候性にきわめて優れ、いつまでも柔軟です。端部が色分けされており、長さが一目で分かります。



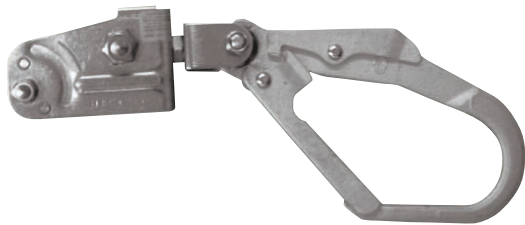
規格物性

長さ(m)	太さ(mm)	サイズ別テープの色	重量(kg)
6	16	黒	1.4
8		緑	1.6
10		青	1.9
15		黄	2.6
20		赤	3.3

材質	ポリエステル
----	--------

親網緊張器 仮設工業会認定品

親網を簡単に強く張るための緊張器です。ロープの長さの調節もワンタッチです。



規格物性

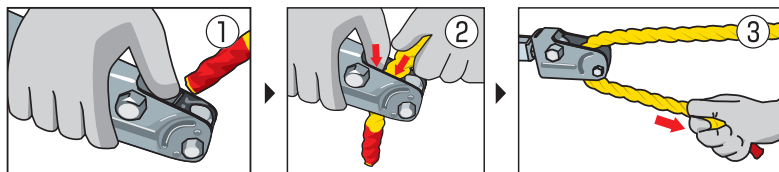
重量(kg)	1.10
--------	------

ご使用前には記載のQRコードを読み取り必ず取扱説明書をご確認ください。



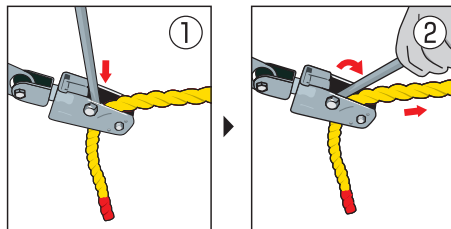
親網の張設方法

親網の端部を緊張器の矢印方向に入れて、親網を引っ張ります。

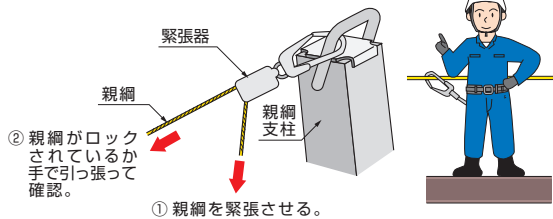


親網の張解除方法

ラチェットの先端部分を歯形の凹部に差し込み、下に押します。



■親網とセットした場合、必ず使用前に安全な場所で緊張器と親網のロック状態を確認してください。

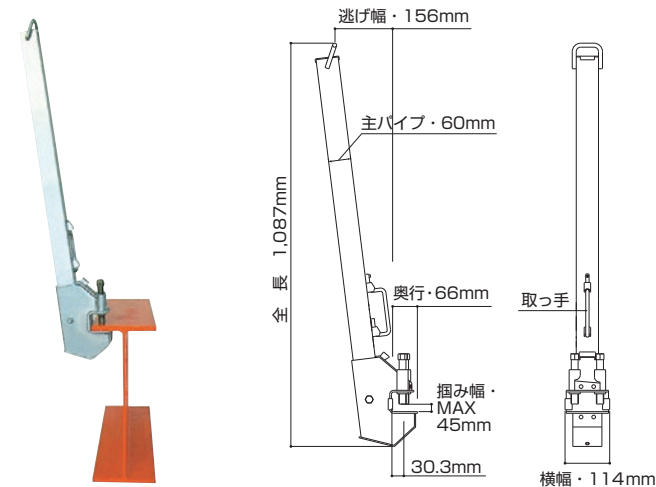


【使用上の注意】

- 1) 墜落制止用具の安全な使用に関するガイドラインに従って使用してください。(厚生労働省2018/06/22公表)
- 2) 必ず、仮設工業会の認定基準に準じた16ミリ合成繊維三打ロープを使用してください。
- 3) 必ず使用前に安全な場所で緊張器と親網のロック状態を確認してください。
- 4) 親網は目で見てたわんでないか、わずかにたわむ程度に、人力で0.3kN(約30Kg)程度で張ってください。
- 5) 親網を張る前に、作業者は安全確保をしてから親網を張ってください。
- 6) 安全帯は、安全性の確認されたものを用いて、安全帯のランヤードの長さを1.7m以内に使用してください。

親網斜め支柱(仮設工業会・新基準適合品) SK-920 直交・平行兼用(鉄骨用)

仮設工業会 落下阻止性能100kg対応 2019年使用基準適合品



規格物性

寸法	1087.4mm(全長) 114mm(横幅) 60mm×60mm(支柱)
重量	8.7kg
使用方向	直交・平行兼用型
材質	スチール製角材(本体) 溶融亜鉛メッキ(表面処理)
逃げ幅	156mm
フランジ厚	最大45mm
フランジ奥行	67mm以上
ウェブ高	93mm以上

ご使用前には記載のQRコードを読み取り必ず取扱説明書をご確認ください。



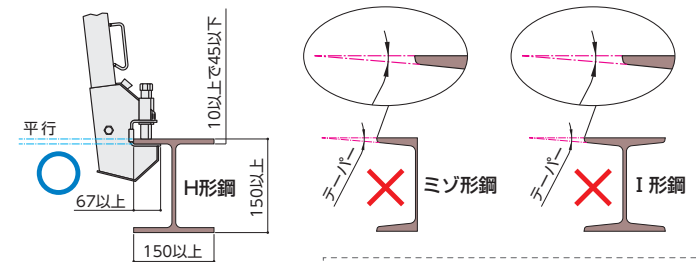
親網斜め支柱 安全にご利用いただくために

■ 取付可能なもの

指定用途以外の使用禁止・許された方法以外の使用禁止。
親網支柱は、墜落災害防止のために、墜落制止用具を取付ける親網を張る用途で使用します。
この用途以外での使用は、危険ですので、絶対にしないでください。
テーパー断面の鋼材には、取付けできません。

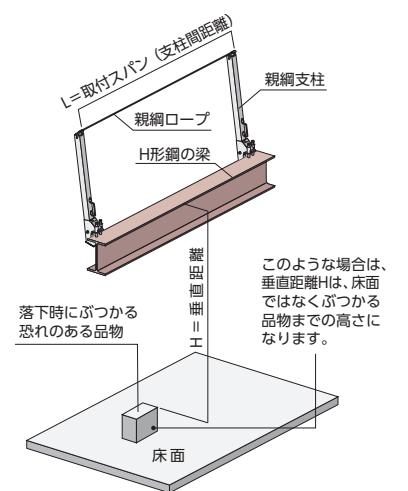
【使用上の注意】

- ① ボルトはラチェット等で均等に6kN・cm以上、9kN・cm以下で締め込んでください。
- ② H鋼のフランジ部分は、確実に支柱ボックスの奥まで差し込んでください。
- ③ 取付ボルトで、直接H形鋼梁を押さえてください。取付ボルトとH形鋼梁の間に物をはさまないでください。
- ④ 親網1本に対して親網支柱を2本使用してください。
- ⑤ 鉄骨用親網支柱は10m以内で設置してください。垂直距離Hが6.75m以上確保してください。
- ⑥ 親網1スパンに立ち入りするのは、1人までにしてください。



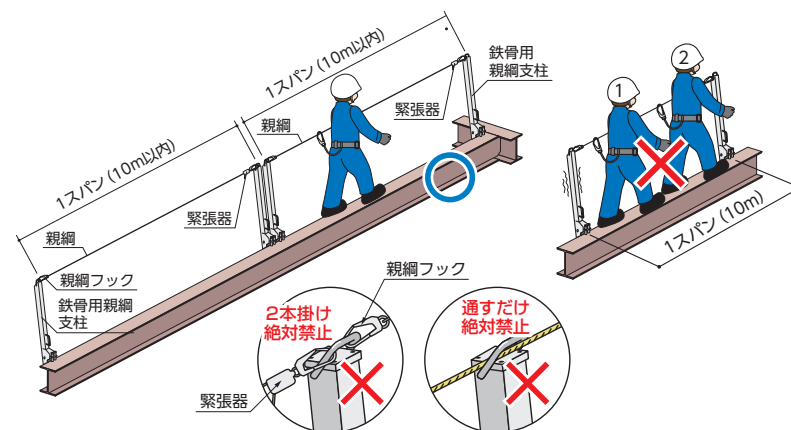
■ 取付スパン・設置高さ

取付スパンは、どのような場合でも10m以下にしてください。
取付スパンは、 $L = \frac{40}{11}(H-4)$ [m] の値以下にしてください。(計算単位はm)

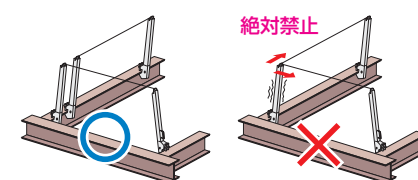


H(垂直距離)	L(取付スパン)
4.83m未満	使用不可
4.83m	3m以下
5.1m	4m以下
5.38m	5m以下
5.65m	6m以下
5.93m	7m以下
6.2m	8m以下
6.48m	9m以下
6.75m以上	10m以下

※垂直距離が算出した値を確保できない場合「墜落制止用具の安全な使用に関するガイドライン」(厚生労働省 2018/06/22公表)に記述された「作業場所の構造上、低い位置に親網を設置する場合には、短いランヤード又はロック機能付き巻取り式ランヤードを用いる等、落下距離を小さくする措置を講じること。」に準じること。



- ⑦ コーナー部分などで2方向に親網を張らないでください。

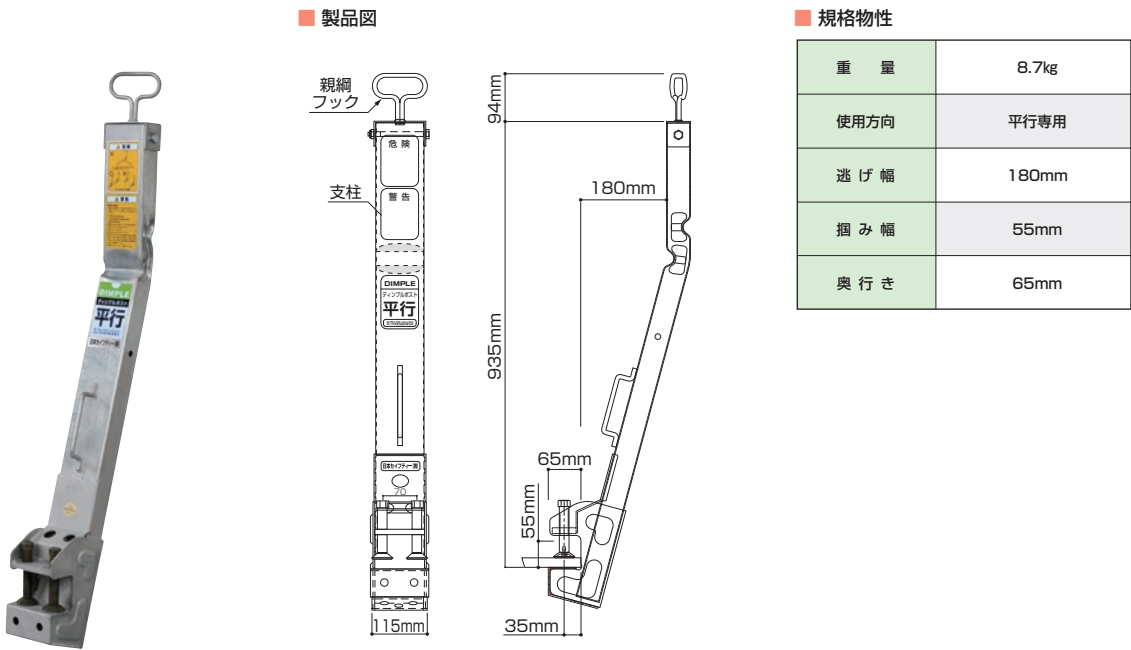


- ⑧ 使用する親網は、仮設工業会認定品と同等の性能をもつ合成繊維ロープを使用してください。(ワイヤーロープ不可)

- ⑨ 親網が水平になるように使用してください。親網を傾けて使用することはできません。

親綱斜め支柱 ディンプルポスト 平行専用

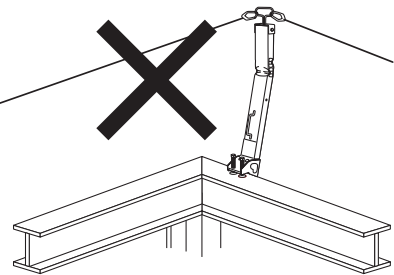
仮設工業会 落下阻止性能100kg対応 2019年使用基準適合品



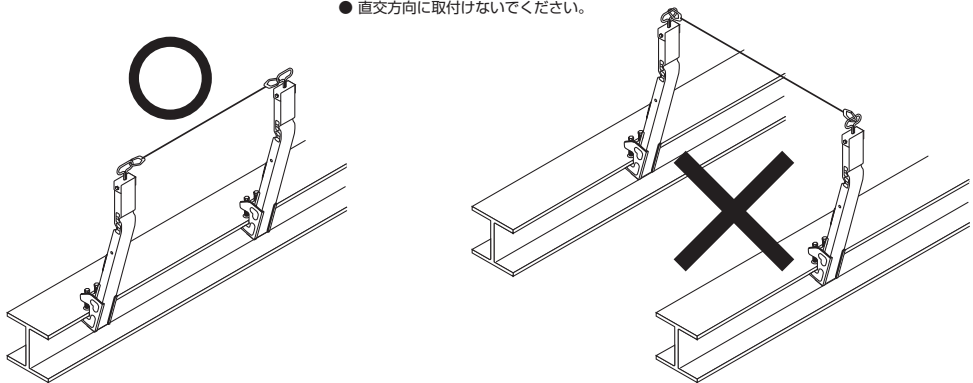
【使用上の注意】

- 1) 設置取付け前の確認。以下の事項を点検し異常のないことを確認してください。
もし異常があった場合は使用しないでください。
 - ① 各部材の変形、磨耗等の有無
 - ② 取付け金具等取付け部の作動の異常の有無
 - ③ 緊張器の機能の異常の有無
- 2) 隙間がなくなるまで鉄骨フランジに支柱取付け部を差込み、固定ボルトを
しっかり締付けてください。
[締付けトルク：6.0kN・cm(612kgf・cm)]
- 3) 支柱のスパンは10m以下にしてください。
- 4) 支柱のスパンが10mで、支柱用親綱に認定品の合成繊維ロープを用いた場合、
支柱を設置した作業床と衝突のおそれがある床面又は、機器設備等との
垂直距離を6.75m以上確保してください。
- 5) 取付けスパンLは、 $L = \frac{40}{11} (H-4) [m]$ の値以下にしてください。(計算単位はm)
- 6) 必ず1スパン1人で使用してください。

● コーナーに使用する支柱には平行方向と直交方向の
2本の親綱を同時に取付けないでください。



● 直交方向に取付けないでください。



折板屋根用親綱支柱

ショッピングセンター、倉庫など大空間建築物に多く採用されるハゼ締めタイプの金属製長尺折板屋根、その屋根の軒先、ケラバ、開口部へ親綱支柱を設置し、墜落・転落を防ぐことができます。



安全帯取付け設備としての性能・強度を持ち、屋根での作業を安全に行えます。屋根面への負荷が少なく、インパクトレンチで簡単に固定出来ます。さらに支柱を単管パイプ・幅木に取付けることで防護工用支柱となります。



ご使用前には記載のQRコードを
読み取り必ず取扱説明書をご確認ください。



設置手順（解体は逆の手順でお願いします。）



① 支柱ベースを仮置きしてください。
その時にハゼ金具のナットを
インパクトレンチで緩めておいて
ください。



② 設置箇所は、親綱システム用支柱
の使用基準(次ページ表1及び図1)
に従って計測し位置決めをして
ください。



③ ハゼ金具の口を広げて、ハゼ部に
咬ませるようにしてください。
(ハゼ金具4ヶ所)



④ ハゼ金具のナットをインパクト
レンチで締め込み固定してください。
(ハゼ金具4ヶ所)



⑤ 支柱を支柱ベースの中央ソケット部
に差し込んでください。



⑥ 支柱ベースソケット部と支柱の穴
にトグルピンを貫通させて固定して
ください。



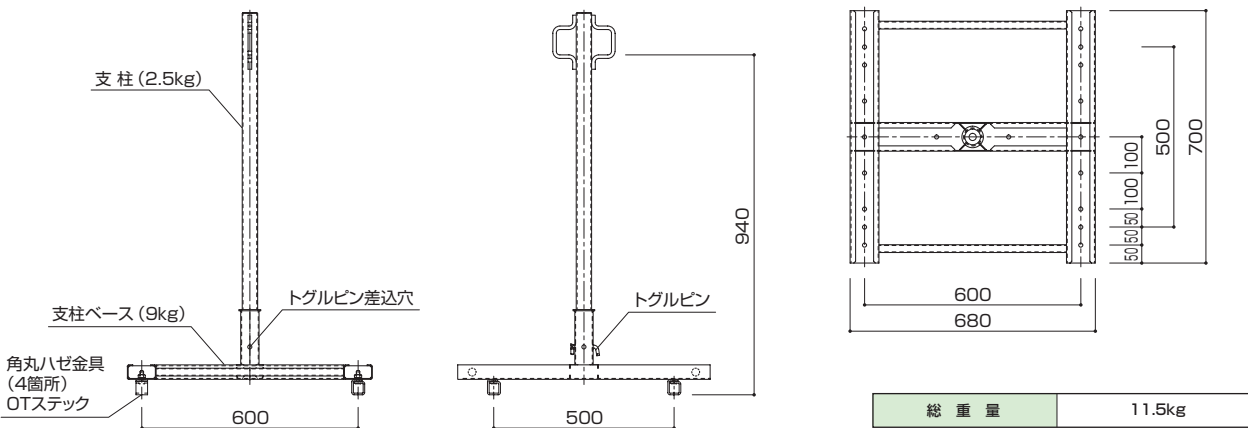
⑦ 親綱のフックを支柱の取付ピース
に掛けてください。



⑧ 親綱を取付け、緊張器を用いて、
概ね水平になるように緊張して
完成です。

寸法図

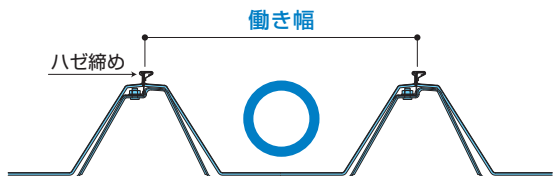
単位(mm)



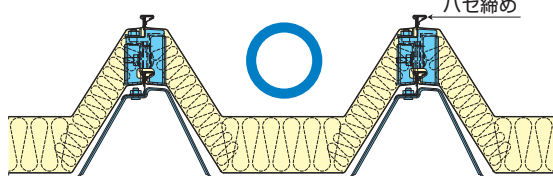
設置条件

折板本体の接合部分に「馳（ハゼ）」と呼ばれる加工を施したタイプです。角ハゼ・丸ハゼ共、設置可能です。

■ ハゼ締めタイプ（設置できる）



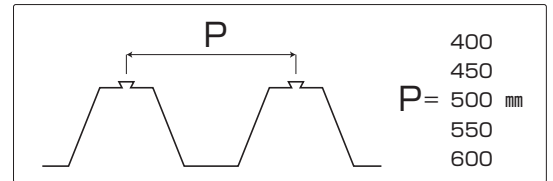
■ ハゼ締め2重巻きタイプ（設置できる）



設置できるハゼ締めの種類



使用できるハゼ間ピッチ



1. 馳（ハゼ）締めタイプ

- ・働き幅 400mm、450mm、500mm、550mm、600mm
- ・板厚 0.6mm～1.2mm

2. 当製品を設置する金属折板屋根材の強度については、当社責任の範囲外となります。強度確認の上、ご使用ください。

※参考値一ハゼ金具1か所当たり引張許容荷重250kg

I. 親綱システムの使用基準

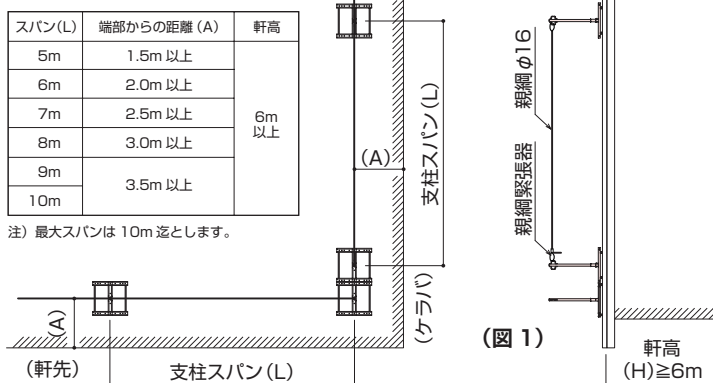
屋根材の先端部（切断箇所）が鋭利で万が一落下した場合、親綱が切れる危険性がある為、親綱が先端部に接触出来ない距離（A）を設定しています。

支柱の取付スパン（L）と軒先及びケラバの各々の端部から距離（A）を（表1）に示します。

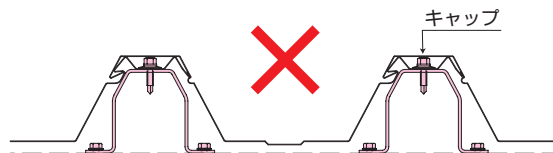
（表1）

スパン(L)	端部からの距離 (A)	軒高
5m	1.5m 以上	6m 以上
6m	2.0m 以上	
7m	2.5m 以上	
8m	3.0m 以上	
9m	3.5m 以上	
10m		

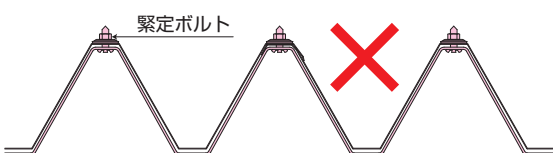
注）最大スパンは10m 迄とします。



■ 嵌合（かんごう）タイプ（設置できない）



■ 重ねタイプ（設置できない）



【使用上の注意】

I. 親綱支柱の使用基準（安全帯取付設備として）

- 1) 親綱システムは、1スパン1人でご使用ください。
- 2) 墜落制止用器具のランヤードは織ロープ式とし、安全性の確認されたものを用いてランヤードの長さは1.7m以内のものをご使用ください。
- 3) ショックアブソーバーは、伸びの最大値1.2mのものをご使用ください。
- 4) 親綱（ポリエステル製）の外径は16mm以上のものをご使用ください。（仮設工業会認定品及び同等品）
- 5) 親綱に緊張を与えるために親綱緊張器をご使用ください。（仮設工業会認定品）
- 6) 親綱システムとして使用する場合、安全ネットの取付けは禁止します。
- 7) 支柱にランヤードのフックを掛けたり安全ブロックを取付けての使用はしないでください。
- 8) コーナーに使用する支柱には、平行、直交の2方向同時に親綱ロープを取付けなくてください。

II. 防護工（第2種）用支柱の使用基準

- 1) 手すり支柱の間隔（スパン）は2m以内とします。
- 2) 手すり（上さん）及び中さんは単管パイプ（φ48.6）を使用し兼用クランプにて固定してください。
- 3) 墜落制止用器具の取付整備としては使用しないでください。
- 4) 墜落防護工として使用する場合（支柱間隔2m以内）、安全ネットを取付ける事が出来ますが風速35m/s以上と予想される時は、安全ネットを取り外してください。

● 金属屋根の条件

- 1) キズ、へこみ及び赤さびによる腐食等、強度の劣化が見込まれる屋根材には、設置する事は出来ません。
- 2) 馳（ハゼ）締め加工が終了していない屋根材には使用出来ません。
- 3) 傾斜が10%より大きい屋根での使用は出来ません。
- 4) 設置できる金属屋根の種類は、馳（ハゼ）締めタイプの折板屋根です。
 - 馳（ハゼ）ピッチ：400mm、450mm、500mm、550mm、600mm
 - 板厚：0.6mm～1.2mm
- 5) 金属製折板屋根材の強度については、当社責任の範囲外となります。強度確認の上、ご使用ください。※参考値一馳（ハゼ）金具1か所当たり引張許容荷重：250kg

● 禁止事項

- 1) 墜落等により一度衝撃を受けた部材は再使用しないでください。

● 使用前点検事項

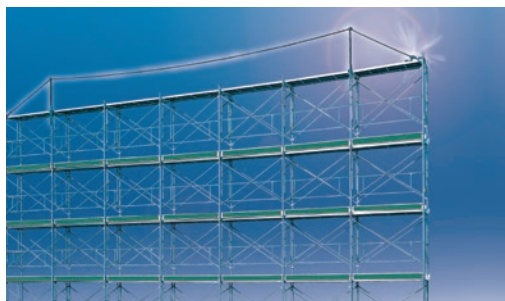
- 1) 馳（ハゼ）締め加工は完成しているか。
- 2) 支柱のスパン及び端部からの距離は、使用基準の（表1）を満たしているか。
- 3) 馳（ハゼ）金具のボルトナットにゆるみはないか。
- 4) 親綱ロープは緊張されているか。
- 5) 緊張器は緊張した後、ゆるまない機能を備えているか。

● 取扱上の注意事項

- 1) ハゼ金具のボルトナットは、ゆるみの無いよう固定してください。ナットをねじ込み際は、手で仮締め後、ボルトを垂直に立てレンチ等でゆっくりと締めこんでください。また、使用後は、同様に支柱ベースに固定してください。
- 2) ハゼ金具の六角ナットのサイズはM10ですので、レンチのソケットは17をご使用ください。

建て枠用親綱支柱（先行盛り替え型）

仮設工業会 落下阻止性能100kg対応 2019年使用基準適合品

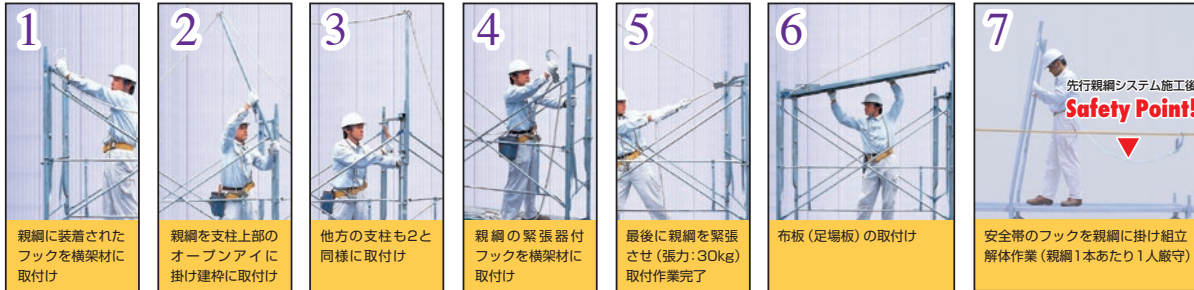


支柱に装備された2箇所のクサビ（安全ロック付）で簡単に取付け、取外しができ作業効率UPできます。控え綱方式のため4.6kg以下と軽量（一般枠組足場用）



寸法・形状	
重量N (kg)	45 (4.6)

■ 組立て手順



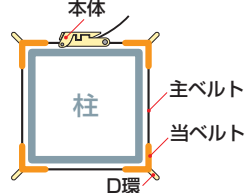
【使用上の注意】

- 1) 親綱支柱が足場に固定されているか確認した上、ご使用ください。
- 2) 親綱の先端は支柱頂部のロープガイドを通して、控え部の親綱と水平面との角度が45度以下となる位置で、支柱取付床面と同じレベルの堅固な足場横架材に取付けてください。親綱支柱に直接留めないでください。
- 3) 親綱は、たるまない程度に緊張（20～30kg）させてください。
- 4) 親綱（ポリエステル製）の外径は16mm以上のものをご使用ください。（仮設工業会認定品及び同等品）
- 5) 親綱1本あたり、1人の使用としてください。
- 6) 安全帯は、ロープ長さが1.7 m以内のものを使用してください。
- 7) 使用中に落下衝撃を受けたもの、変形や著しい磨耗または損傷のあるもの、作動や機能に異常が認められるものは、使用しないでください。
- 8) 製品を改造したり、本来の目的以外に使用しないでください。
- 9) ご使用にあたっては、「取扱説明書」をご覧ください。

キャッチベルト

鉄骨柱に親綱用ピースを溶接しなくても、「キャッチベルト」なら取付ピースの付け忘れの心配がなく、仕上げ時の切断およびその後の処理が不要です。丸柱・角柱兼用で、PC柱にも取付可能でマグネット付なのでズレにくいです。スライド式で長さ調整が簡単です

■ 部材構成



品名	柱形状	サイズ
3.7M 主ベルト付き本体	角柱	250mm
	丸柱	～
	H鋼	850mm

■ 取付手順（鉄製角柱の場合）



【使用上の注意】

- 1) 溶接伝導熱がキャッチベルト装着面で、300℃以下の条件でご使用ください。
- 2) 溶接、溶断時にはキャッチベルト全体（本体・ベルト）を必ず保護してください。
- 3) 各コーナーには、必ず当ベルトを装着ください。
- 4) 親綱の設置に際し、（社）仮設工業会の「親綱支柱システムの使用基準」に従って安全にお取付けください。

鉄筋フック（32型・41型）

柱・梁筋から親網ロープを取る為の墜落災害防止用金物

柱筋フープや梁筋スターラップの間からも取付けられます。
先端に皿パネ付きで鉄筋に対し安定した締付け固定ができ安心です。
しかも鉄筋フック本体はサビにくく、見た目にも良いです。
32型は、従来タイプの鞘管式（パイプ式）と比べ重量（630g）が軽く1人で持ち歩く事も可能です。

■ 32型（D22～32適応）



■ 41型（D35～41適応）



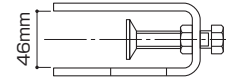
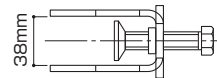
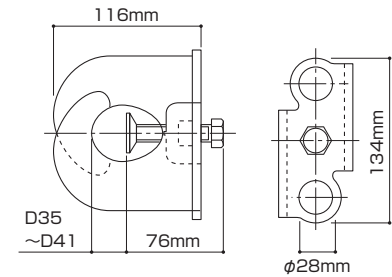
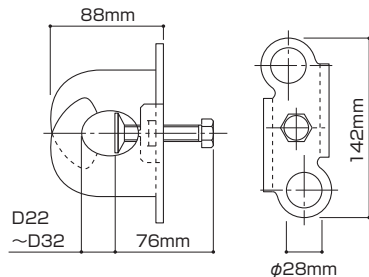
規格

■ 32型（D22～32適応）

適応鉄筋径	重量
D22 ～ D32	630g

■ 41型（D35～41適応）

適応鉄筋径	重量
D35 ～ D41	920g



使用目的

1. 柱筋フープ巻作業

柱筋（主筋）に取付けた鉄筋フックに直接安全帯を掛けフープ巻作業を行います。

2. 壁筋組作業

柱筋（主筋）に取付けた鉄筋フック間に親網を設置し安全帯を掛け壁筋組作業を行います。

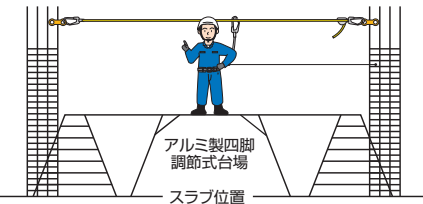
3. 梁筋組作業

柱筋（主筋）に取付けた鉄筋フック間に親網を設置し安全帯を掛け梁筋組作業を行います。

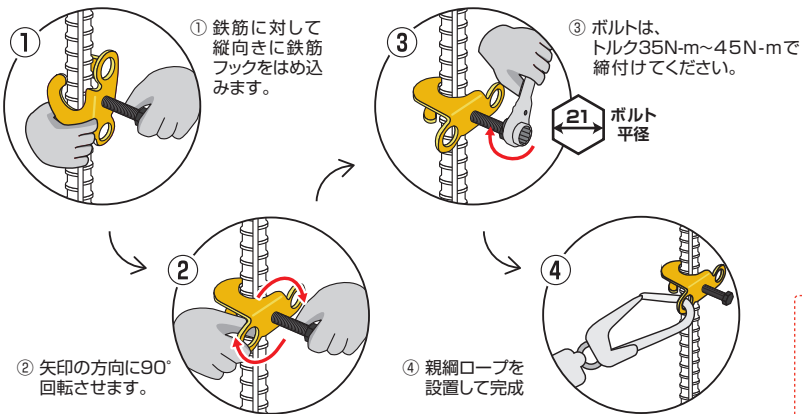
4. 駆体端部・開口部墜落防止親網設備

柱筋（主筋）最上部に取付けた鉄筋フック間に親網を設置し危険・立入禁止等の標識を設置し駆体端部・開口部からの墜落防止親網設備とします。

【梁型枠、梁筋作業用親網設備】



取付け方法



【使用上の注意】

- 柱筋（主筋）や梁筋に鉄筋フックを取付ける時フープやスターラップをまだ取付けて無い場合は、親網設備を使用されてもあまり効果がありません。
- その他、鉄筋フックを取付ける相手に強度が無い場合は、使用しないでください。
- 鉄筋フックの使用目的以外の使用は避けてください。

防災ラッセルネット

仮設工業会認定品

人体、資材の落下の危険性を回避する為の水平安全ネットです。ショックに強い高強糸を使用しています。



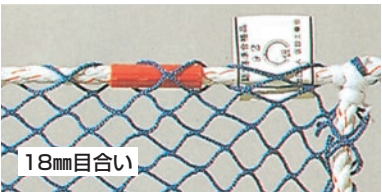
■ 規格寸法

規格サイズ(m)	サイズプレート色	重量(kg)
0.5 × 6	青	2.8
1 × 6	赤	3.3
2 × 6	ピンク	5.0
3 × 6	緑	7.0
4 × 6	黒	8.6
4 × 7	ピンク	9.0
5 × 5	赤	8.8
6 × 6	黄	12.5
6 × 12	緑	25.0
7 × 7	青	18.3
8 × 8	緑	23.0
5 × 10	赤	17.7
7 × 10	ピンク	25.2
8 × 10	黒	26.1
10 × 10	黄	33.0

■ 規格物性

項目	防災ラッセルネット
結節方法	ラッセル網
網地の素材	防災加工ポリエステル糸
網地の太さ	280T/46本
編糸（新品）強力	0.42kN以上
緑吊ロープの太さ	ポリエステル9φ
緑吊ロープの強力	14.7kN以上

※ご希望のサイズにジョイントも可能です。



シングルネット

仮設工業会認定品

● 編目が大きく降雪時に雪が溜まらず、寒冷地での作業現場に最適です。



■ 規格寸法

規格サイズ(m)	サイズプレート色	重量(kg)
3 × 6	緑	6.3
5 × 5	赤	8.2
6 × 6	黄	11.4
5 × 10	赤	15.5

■ 規格物性

項目	シングルネット ブルー
結節方法	ラッセル網
網地の素材	ポリエステル糸
網地の太さ	280T/270本
編糸（新品）強力	1.87kN以上
緑吊ロープの太さ	ポリエステル9φ
緑吊ロープの強力	14.7kN以上

ジョイントロープ

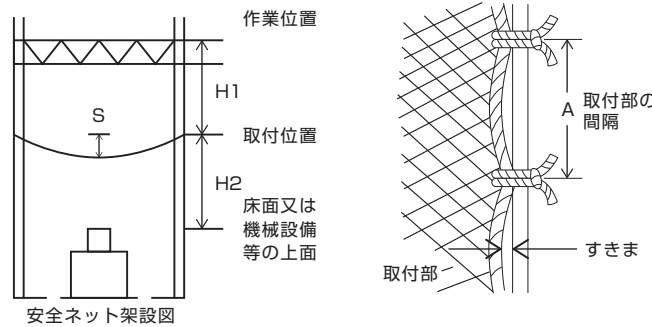


■ 規格物性

材質	ポリエステル
寸法	600mm
数量	1束100本
色	白

用いている用語の意味

単体ネット：1枚の網地に仕立てられたネット
複合ネット：単体ネットをつなぎ合わせて形成されたネット
取付点：ネットを取付ける点
取付位置：取付点を連ねる面
ネットの垂れ：ネットを架設したさいの網地の最低部と取付位置との垂直距離
S（単位 m）
落下高さ：墜落のおそれのある作業床と取付位置との垂直距離
H1（単位 m）
ネット部のあき：ネットの取付面とネット下部において衝突の恐れのある床面または機械設備等との垂直距離
H2（単位 m）
取付間隔：ネット周辺の取付部の間かく
A（単位 m）
L：単体ネットにあつてはその短辺の長さ、複合ネットにあつてはそれを構成するネットの長さの最小のもの（単位 m）



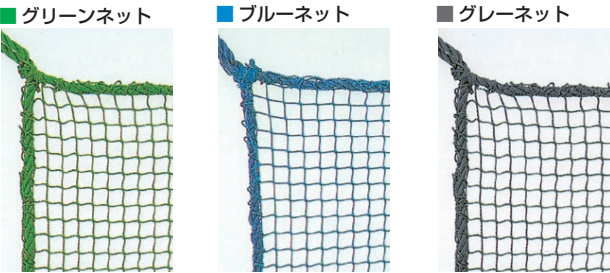
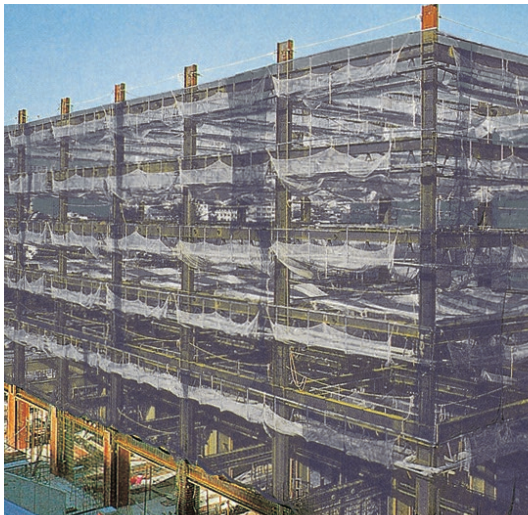
【使用上の注意】

- ネット取付部の間隔は3m以内とネット周辺と取付場所とのすきまは15cm以内になるように取付けてください。
- 安全ネットを複合し、複合ネットとするときはネット相互の平行する緑綱を30cm以下の間隔で合成繊維ロープ用結合してください。番線は使用しないでください。
- 吊綱は必ず使用してください。
- 安全ネットは溶接、溶断作業等の火花等により損傷しますのでネットに火花等がかからないようにしてください。
- 人体の落下衝撃時にネットが下方に大きくたわむことを考慮して下部の空間には十分な余裕を取ってください
ネット下部のあき（H2：単位m）は、次の式より計算して得た値以上としてください。
 $L < A$ のとき $H2 = 0.85 (L + 3A) / 4$ $L \geq A$ のとき $H2 = 0.85L$

垂直養生ネット（グリーン・ブルー・グレー）

仮設工業会認定品

資材の飛来落下の危険性を回避する為の垂直養生ネットです。ショックに強い高強力糸を使用しています。



規格物性

項目	内容
結節方法	ラッセル網
網地素材	防災加工ポリエステル糸
網地太さ	280T/34本
網目	15mm
網糸(新品)強力	0.27kN以上
緑吊ロープ太さ	ポリエチレン8φ
緑吊ロープ強力	3kN以上

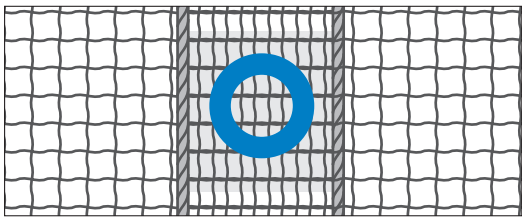
規格寸法

規格サイズ(m)	サイズプレート色	重量(kg)
1 × 10	青	3.2
4 × 12	ピンク	10.7
6 × 6	黄	8.2
6 × 10	赤	12.9
6 × 12	緑	15.4

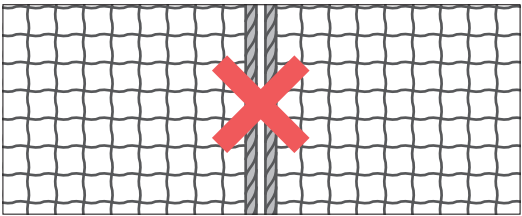
※地域により取り扱いのサイズ、色、仕様が異なる場合がありますので詳細は、各担当へお問い合わせください。

垂直養生ネット使用の手引き

設置の際は、ネット同士、左右の相互部分に隙間ができないよう、重ねしろをとってください。



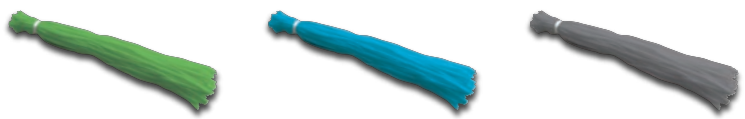
重ねしろあり



重ねしろなし

注) 垂直養生ネットは、墜落防止用の安全ネットとして使用しないでください。

シートロープ



規格物性

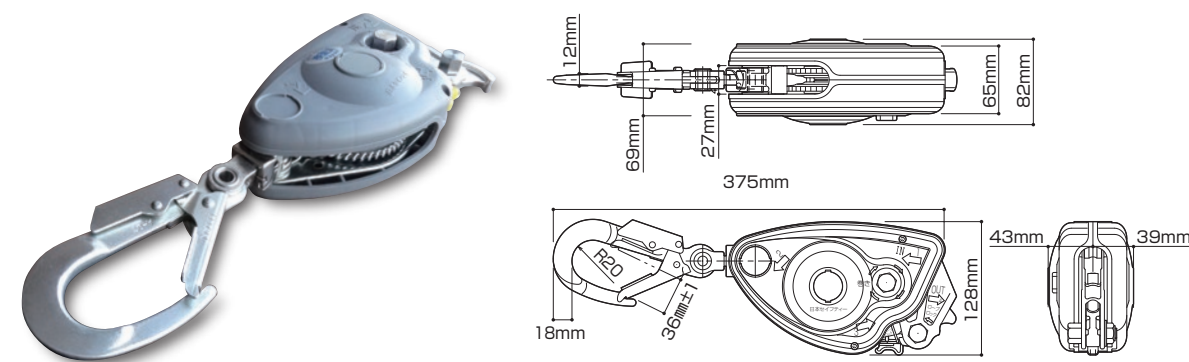
材質	ポリエチレン
寸法	600mm
数量	1束100本
色	グリーン・ブルー・グレー

【使用上の注意】

- 1) 緊結材は、引張強さが0.98kN以上の合成繊維ロープを使用してください。
- 2) 垂直ネットと垂直ネットの間は、隙間がないように適切な重なりをもって取付けてください。
- 3) 垂直ネットは水平に張って使用する墜落防止用の安全ネットとして使用しないでください。

被覆ワイヤー緊張器

簡単操作で被覆ワイヤーを緊張、固定し、緩まない機能も充実。また解体時には容易に被覆ワイヤーを解除できます。



規格物性

寸法	387mm(L) × 128mm(H) × 82mm(W)
本体重量	2.52kg
※被覆ワイヤー	9φ × 11φ専用
最大張力	200kg(被覆ワイヤー長 10m時)
最大トルク	55N・m

被覆ワイヤー

(緑テープ・長さ8m)

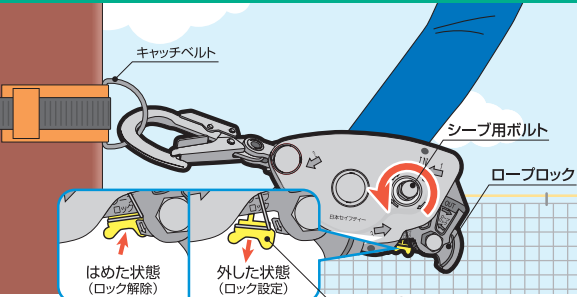
(オレンジテープ・長さ12m)



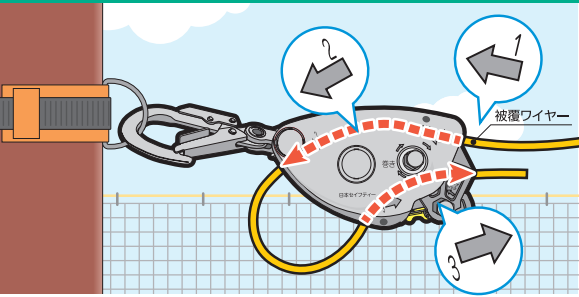
※被覆ワイヤーは、オプションになります。

取付け方法

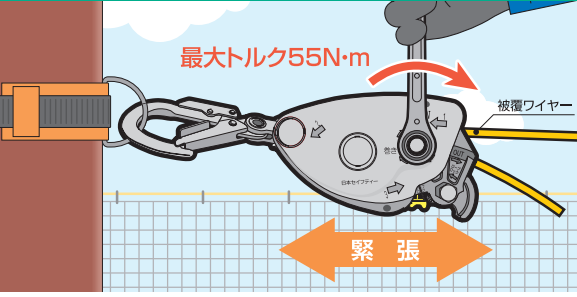
① ラチェットコマを外し、シープ用ボルトを止まるまで反時計回しする。



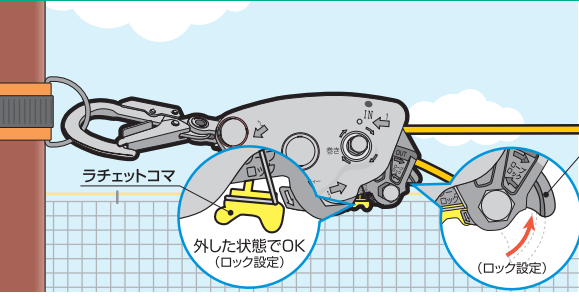
② 被覆ワイヤーを[← 1] [← 2] [3 →] の方向に通す。



③ ラチェットにて増締めし、被覆ワイヤーを緊張させる。



④ ロープロックを確実にロックし取付完了。



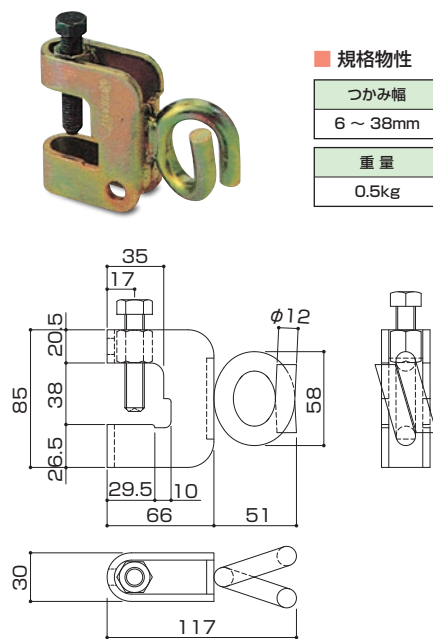
【取外しの際は、ラチェットコマをはめて(ロック解除)、ロープロックのロックを解除して被覆ワイヤーを外してください。】

【使用上の注意】

- 1) 被覆ワイヤー (φ9×φ11) の緊張以外の用途で使用しないでください。
- 2) 両端が固定支持されていない状態での使用は絶対にしないでください。
- 3) 荷吊り・倒れ・滑り防止等での使用は絶対にしないでください。
- 4) ラチェットレンチトルク55N・m以上を掛けしないでください。
- 5) 落としたり、放り投げたりしないでください。
- 6) 被覆ワイヤーの長さは、14m以下で使用してください。

ネットハンガー

ワンタッチでネットを張り、強靱な熱間圧延材を使った安全ネットの吊金具です。



規格物性

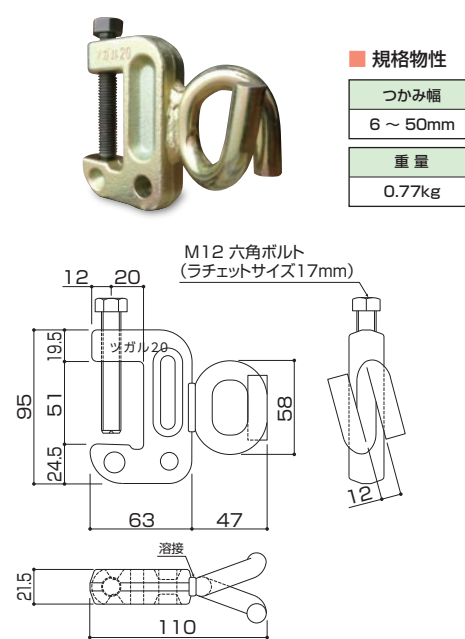
つかみ幅
6～38mm
重量
0.5kg

■ ネット伸縮ボール

安全にネットの取付け取外し作業が行えます。(オプション品) →

ネットハンガーL

安全ネットの取付けをワンタッチでできる金具。

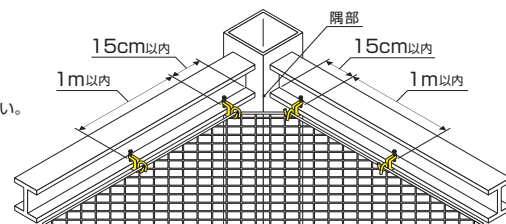


規格物性

つかみ幅
6～50mm
重量
0.77kg

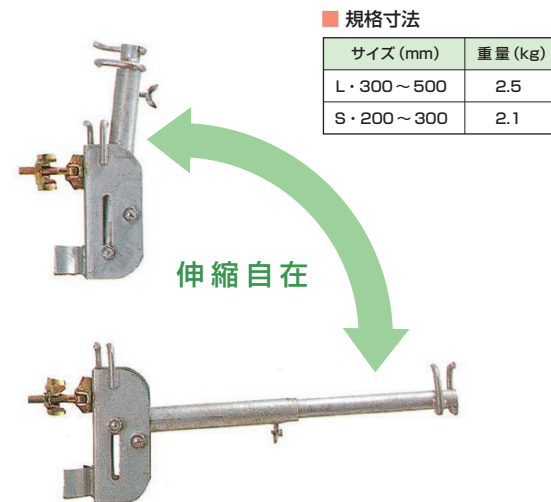
【使用上の注意】

- 1) 滑り又は脱着等の恐れがある取付け方はしないでください。
- 2) ボルトの締付けは、3.43kN・cm以上4.41kN・cm以下で締付けてください。
- 3) 板厚6mm以上の構造物に取付けてください。
- 4) 取付け間隔は1m以内にしてください。
- 5) 緑網を2本のフックに必ず通し、緩みの無いようしっかりと張った状態で使用してください。
- 6) 緑網をボルトに掛けたり、フックに巻き付けてください。
- 7) 隅部は必ず2個使いしてください。
- 8) 落下衝撃が加わったものは使用しないでください。
- 9) 隅部で吊網を結ぶ場合は必ず2個使用し、柱から15cm以内に取付けてください。
- 10) 水平方向での使用は避けてください。



ネットブラケット

躯体と足場の間の養生に使用します。
起立水平、伸縮自在の便利金具です。



規格寸法

サイズ (mm)	重量 (kg)
L・300～500	2.5
S・200～300	2.1

防災ラッセルネット 小巾

仮設工業会認定品

ネットブラケットと併せて躯体と足場間の
落下防止養生として使用します。

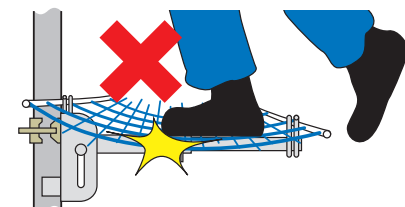


規格寸法

サイズ (m)	重量 (kg)
0.5×6	2.8

ネットブラケット使用の手引き

ネットブラケットの上に乗ることはできません。



セフティーブロックU型（ワイヤロープ巻取り式墜落防止器具）

高所昇降作業用の墜落防止安全器具です。車のシートベルトと同じ原理でワイヤロープが自由に繰り出され、巻き込まれるため、柔軟な作業性が確保されます。両手を使って昇り降りができるため、作業性・安全性が格段にアップします。

衝撃、熱、化学物質に強い

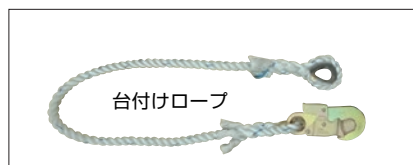
剛性が高く丈夫で熱や化学物質にも強い本体ケースです。

（10～20mタイプ：サーモプラスチック製ケース
+ 補強アルミプレート）
（25mタイプ：アルミダイキャスト）

ワイヤの引き出し 巻き込み時に音で確認

正常な引き出し・巻き込み時には「カタカタ」と爪の動作音が鳴り、使用時に異常の有無を確認できます。

■ 付属品



規格物性

長さ (m)	使用荷重 (kg)	最大 衝撃荷重 (kN)	使用 ロープ (φ)	重量 (kg)
10	120	4.0	4.3	4.9
15	120	4.0	4.3	6.3
20	120	4.0	4.3	6.7
25	120	4.0	4.3	13.1

ご使用前には
記載のQRコード
を読み取り必ず
取扱説明書
をご確認ください。



セフティーブロック 使用上の注意事項

■使用前にワイヤロープのロック機能の確認を
してください。
■一度でも大きな荷重が
加わったものは使用
しないでください。

警告



■安全ブロックのフック
は墜落制止用器具の
D 環に直接連結して
ください。
■他の作業者のじゃまに
ならないところに取付
けてください。

警告



■安全ブロックは腰より
高い位置に取付けて
ください。また設置場所
にエッジがある場合は
パッド等で保護してください。
■ワイヤロープを構造物に
何度も接触させたり巻き
付けたりしないでください。

警告



■火気に近い場所や薬品
・水・油等が付着する
場所では使用しないで
ください。
■墜落災害の防止用です
ので、他の用途には使用
しないでください。

警告



■緩斜面での使用しない
でください。
■使用中に凍結する
おそれのある場合
も使用しないで
ください。

警告



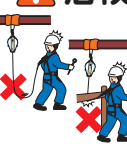
■安全ブロックの取付点
から 30° 以下の範囲
内で使用してください。

警告



■ワイヤロープにたるみ
が生じたり、障害物に
引っ掛かる場所では使用
しないでください。
■しっかりとした構造物
に取付けてください。

危険



■ワイヤロープにさびや
素線切れまたはキンク
が発生しているものは
使用しないでください。
■分解・組立または改造
はしないでください。

危険



■電線等に触れる場所で
使用しないでください。

危険



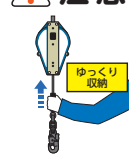
■移動中または作業中
にワイヤロープを腕
や足の下に通さないで
ください。

注意



■引き出したワイヤ
ロープはゆっくりと
巻き取ってください。

注意



上記内容は取扱説明書も内容を一部抜粋したものです。

注) 一度でも大きな荷重が加わったものは使用しない
でください。内部に亀裂や変形が生じているおそ
れがあります。弊社の検査を受けるまでは使用
しないでください。

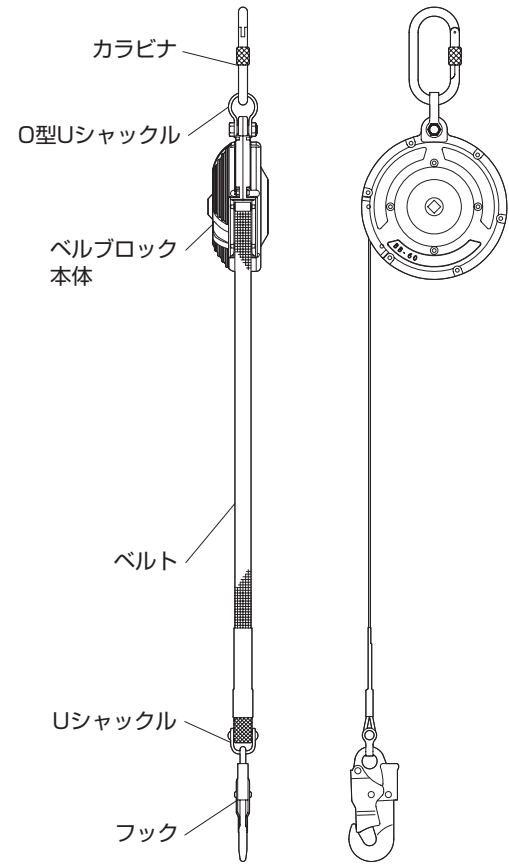
ベルブロック 6m/10m (ベルト巻取り式墜落防止器具)

建設工事現場・梯子での昇降中の墜落事故を防止します。

軽量・コンパクトタイプで持ち運びに大変便利です。ベルトは超強力繊維とポリエステル製の2重構造で、周囲の設備・構築物に触れてもワイヤロープのように傷をつける心配がありません。ケースは衝撃に強く、割れにくいように鉄板で補強したグラスファイバー入り樹脂を使用しています。



■ 各部の名称 (BB-60-SN参照)



■ 規格物性

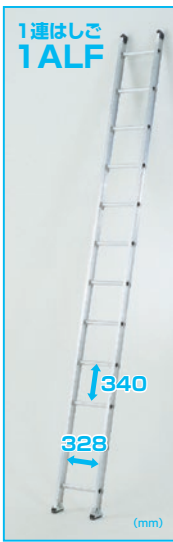
品番	BB-60-SN	BB-100-SN
本体寸法	縦182mm 横162mm 厚さ67mm	縦224mm 横206mm 厚さ82mm
ベルト	幅18mm 長さ約5.7m	幅25mm 長さ約10m
落下衝撃荷重	5.7kN	5.2kN
重さ	約1.4kg	約2.8kg
最大使用質量	120kg	

※ベルトの長さは、ベルブロック中心からフックがき部までの長さを表します。

【使用上の注意】

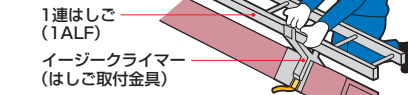
- 火気、薬品に触れる場所では使用しないでください。
- 総重量120kg以下でご使用ください。
- 台付けロープやベルト接触部に鋭いエッジがある場合は、パッド等で保護してください。
- しっかりとした構造物に取り付けてください。
- 分解・組立・改造は行わないでください。
- 使用範囲に障害物がないか確認してください。
- 取付けは作業者の腰より高い位置に取付けてください。
- 凍結時は使用しないでください。
- ベルトにたるみが生じたまま使用しないでください。
- 一度大きな荷重が加わった物は使用しないでください。
- 取付点から30度の範囲で使用してください。
- 移動速度は縦横斜め方向とも1.5M/sec以内としてください。
- ショックアブソーバ・ベルト・ロープに損傷のあるものは使用しないでください。
- フックは墜落制止器具のD環に直接取付けてください。
- 作業前に必ず点検を行ってください。
- 使用後は必ずベルトを巻き取ってください。
- 引き出したベルトはゆっくりと巻き取ってください。
- 水・油等は避けて使用してください。
- 傾斜地での使用は落下速度が遅く、ロックが効かない場合があります。
- ベルトの異物は取り除いて使用してください。
- ベルトの引き出しはマーキング位置までとってください。
- 移動中、使用中はベルトを体に巻きついたり、またいだりしないでください。
- 体重をかけたり、ぶら下がったりしないでください。
- 取付点より、上には上がらないでください。
- 他の作業者のじゃまにならないところに取付けてください。

アルミ梯子1連



- ・最大使用重量150kgの業務用1連はしごです。
- ・ねじれやたわみに強く、耐久性に優れています。
- ・苛酷な条件下でより優れた総合性能を発揮します。

1連はしご(1ALF)は、
イーザークライマー
LH、LHS、LHAに
適応しています。



型 式	全 長 (m)	重 量 (kg)
1ALF-31	3.07	7.2
1ALF-41	4.09	9.0
1ALF-51	5.11	11.1
1ALF-61	6.13	13.3

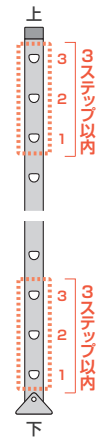
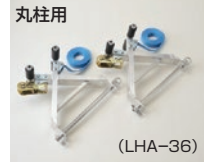
【はしご各部名称】



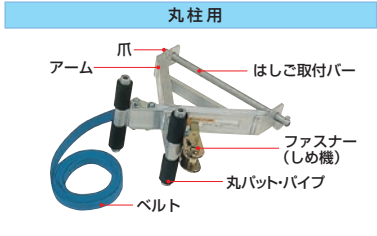
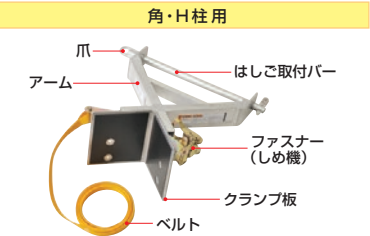
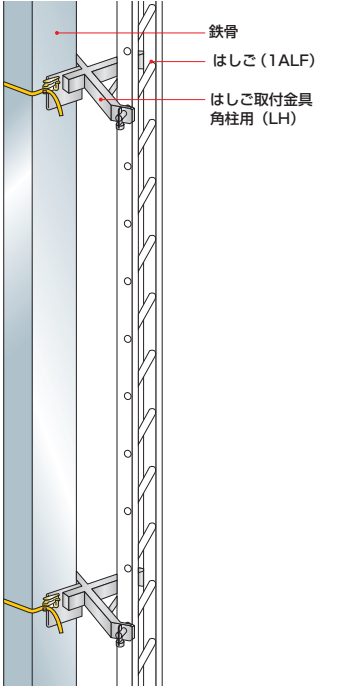
ご使用前には記載のQRコードを
読み取り必ず取扱説明書をご確認ください。

イーザークライマー (はしご取付金具)

- ・はしご取付金具イーザークライマーは、建築現場の梁などの組立作業時に仮設の昇降用通路となるはしご (1ALF) を鉄骨柱に取付ける装置です。
(はしご上下3ステップ以内に取付け・右図参照→)
- ・鉄骨柱への脱着はベルトで行います。
また、はしご取付バーではしごだけの着脱も可能なので、鉄骨柱を傷つけることなく素早く作業が行えます。
- ・従来のステップ取付けの溶接や、溶接されたステップの取外し、鉄骨柱の補修といった面倒な作業が不要になります。

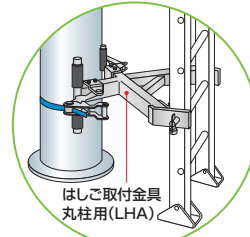


■ 設置イメージ



型 式	LH-36A	LHS-36	LHA-36
重 量	4.3kg	4.1kg	5.6kg
指定鉄骨柱	角・H柱用	角柱用	丸柱用
鉄骨柱形状	コラム型 300mm~650mm H型 300mm~650mm I型 300mm~650mm ※角柱用は、300mm~1000mm対応のロングベルト仕様も取扱がございます。	コラム型 150mm~300mm	300mm~1020mm

設置できる鉄骨柱は、LHは1辺が300~650mmのコラム・H・I型、LHAは直径300~1020mmの鉄骨丸柱です。
指定以外の鉄骨柱に設置しないでください。 ※発注単位:2個 ※1ALFにて使用できます。



ご使用前には記載のQRコードを
読み取り必ず取扱説明書をご確認ください。

安全作業のために、必ず守っていただきたいこと(アルミ梯子1連)

【アルミ梯子・使用上の注意】

⚠ 危険

- ❗ はしごの立て掛け角度は、約75度にしてください。
- ❗ 安全帯や安全ブロックを取付けて使用しないでください。

⚠ 警告

- ❗ 使う前には、必ず「ご使用前の点検」を行い、異常のないことを確認してください。
- ❗ 体重と荷物の合計質量が、最大使用質量を超えるときは、使用しないでください。
- ❗ はしごを単体で使用する場合は、必ず補助者がはしごを支えてください。
- ❗ はしごが安定しない場所には、設置しないでください。
- ❗ はしごを水平にして使わないでください。
- ❗ 同時に2人以上乗らないでください。
- ❗ はしごとしての用途以外の使いかたをしないでください。
- ❗ はしごを加工や改造しないでください。
- ❗ はしごを長くするために、別のはしごやパイプ・木などをつないだり、台や箱の上に寄せたりしないでください。
- ❗ はしごと建物の接点より上の踏ざんや支柱に体重をかけないでください。
- ❗ 建物の壁に立て掛けた場合は、はしごの上から3段目以上の踏ざんには乗らないでください。



⚠ 注意

- ❗ はしごは慎重に昇り降りし、はしごの途中から、飛び降りたりしないでください。

【その他の注意事項につきましては、メーカー発行の取扱説明書をご参照ください。】

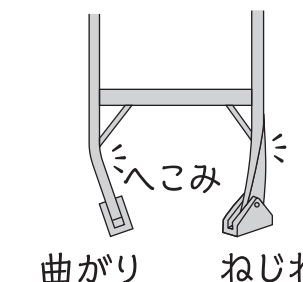
【アルミ梯子・ご使用前の点検】

はしごをお使いになる前には、下記の点検を行い、異常のないことを確認してください。また異常に対して処置のできるものは、正しい処置をした後に使用してください。

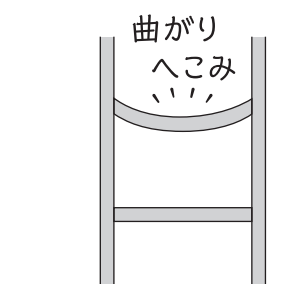
1.目で見て、下記の点検をしてください。

①踏ざんにグリース・油・泥・雪・水・ペンキなど、滑りやすいものが付いていないか確認し、付いている場合はきれいに拭き取ってください。

②支柱に曲がり・ねじれ・へこみがありませんか。ある場合は、絶対に使わないでください。



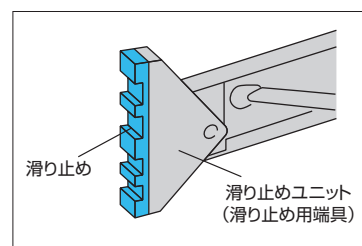
③踏ざんに曲がり・へこみがありませんか。ある場合は、絶対に使わないでください。



④各部の接合に割れやいちじるしい腐食がありませんか。また、取り付け部品の破損・脱落・変形・摩耗・いちじるしい腐食がありませんか。ある場合は、絶対に使わないでください。

⑤リベット・ねじ・ピンなどのゆるみや抜け落ちがありませんか。ある場合は、絶対に使わないでください。

⑥滑り止めが外れたり、すり減ったりしていませんか。外れたり、すり減ったりしている場合は、絶対に使わないでください。



2.下記の箇所を触って点検をしてください。

①各段の踏ざんをねじってみて、ガタツキがないか点検してください。ガタツキがある場合は絶対に使わないでください。



②滑り止めユニット(滑り止め用端具)がスムーズに動きますか。スムーズに動かない時は、泥やセメント・ごみの噛み込みがないか点検し、あれば取り除いてください。



ご使用前には記載のQRコードを読み取り必ず取扱説明書をご確認ください。



安全作業のために、必ず守っていただきたいこと(イーザークライマー)

【イーザークライマー・使用上の注意】

⚠ 危険

- ❗ ベルトを巻き付け、作動レバーがロックされていることを確認してください。
- ❗ はしご取付バーの爪が確実にロックされているか確認してください。
- ❗ イーザークライマーを用いて2連梯子を柱に設置することは出来ません。

⚠ 警告

- ❗ 体重と荷物の合計質量が最大使用質量を超えるときは、使用しないでください。
- ❗ 取り外し作業は、必ず2人以上で行ってください。
- ❗ 使う前には、必ず「ご使用前の点検」を行い、異常のないことを確認してください。
- ❗ はしご取付金具としての用途以外の使いかたをしないでください。
- ❗ LH-36Aが設置できる鉄骨柱は、一辺が300mm~650mmのコラム・H型です。指定以外の鉄骨柱に設置しないでください。
- ❗ LHS-36が設置できる鉄骨柱は、一辺が150mm~300mmです。指定以外の鉄骨柱に設置しないでください。
- ❗ LHA-36が設置できる鉄骨丸柱は、直径300mm~1020mmです。指定以外の鉄骨丸柱に設置しないでください。
- ❗ はしご及びはしご取付金具を水平にして使わないでください。
- ❗ 同時に2人以上乗らないでください。
- ❗ 指定以外のはしごは、使わないでください。
- ❗ はしご取付金具を加工や改造しないでください。
- ❗ ベルトがねじれた状態で設置しないでください。
- ❗ 指定のベルト以外は使用しないでください。
- ❗ 鉄骨柱以外使わないでください。

⚠ 注意

- ❗ はしごは慎重に昇り降りし、はしごの途中から、飛び降りたりしないでください。

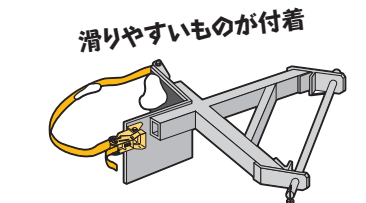
【その他の注意事項につきましては、メーカー発行の取扱説明書をご参照ください。】

【イーザークライマー・ご使用前の点検】

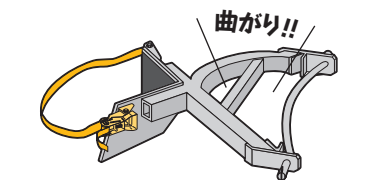
イーザークライマーをお使いになる前には、下記の点検を行い、異常のないことを確認してください。また異常に対して処置のできるものは、正しい処置をした後に使用してください。

1.目で見て、下記の点検をしてください。

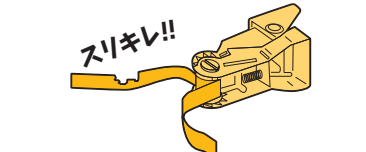
①イーザークライマーのクランプ板・ベルトにグリース・油・泥・雪・水・ペンキなど、滑りやすいものが付いていないか確認し、付いている場合は、きれいに拭き取ってください。



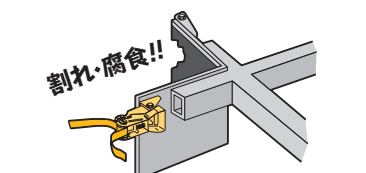
②イーザークライマーのクランプ板・アームに曲がり・ネジレ・ヘコミがありませんか。ある場合は、絶対に使わないでください。



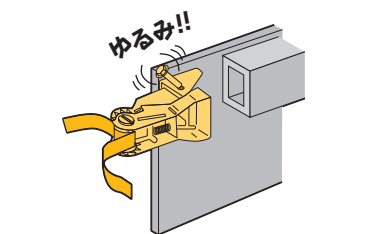
③ベルトが摩耗していませんか。ある場合は、絶対に使わないでください。



④各部の接合部に割れやいちじるしい腐食がありませんか。また、取り付け部品の破損・脱落・変形・摩耗・いちじるしい腐食がありませんか。ある場合は、絶対に使わないでください。

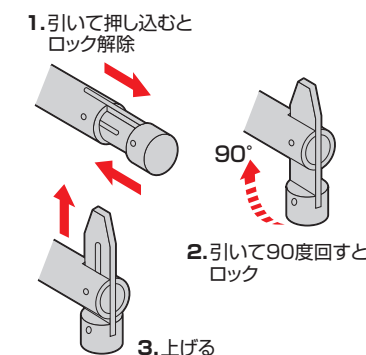


⑤リベット・ねじ・ピンなどのゆるみや抜け落ちがありませんか。ある場合は、絶対に使わないでください。



2.可動部を動かして下記の点検をしてください。

①はしご取付バーの爪は、確実にロックできますか。ロックできないときは、絶対に使わないでください。

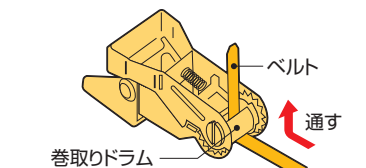


②ファスナーはスムーズにベルトを巻取りますか。巻取れないときは、絶対に使わないでください。

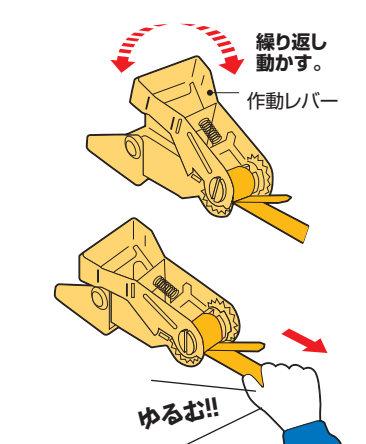
③ファスナーにベルトを巻取った状態でベルトがゆるみませんか。ゆるみがあるときは、可動部に泥やセメント・ゴミなどの噛み込みが無い点検し、ある場合は、取り除いてください。取り除けないときは、絶対に使わないでください。

※ファスナーには、逆転防止用ラチェットが付いています。巻取ったベルトがゆるむ場合は、絶対に使わないでください。

1.ベルトを巻取りドラムに通します。



2.作動レバーを前後に繰り返し動かします。



ご使用前には記載のQRコードを読み取り必ず取扱説明書をご確認ください。



アルミ梯子連結金具の取付け方

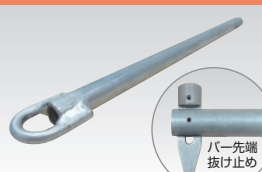
■ アルミ梯子連結金具セット

アルミ梯子連結金具 一連用
サイドプレート



必要数2ヶ／箇所

アルミ梯子連結金具 一連用
取付けバー



必要数1本／箇所

(イーザークライマー用のバーと別に必要)

取付け可能製品

イーザークライマー(角H柱用)



(当社取扱製品に限る)
※丸柱用イーザークライマーも連結可能です。

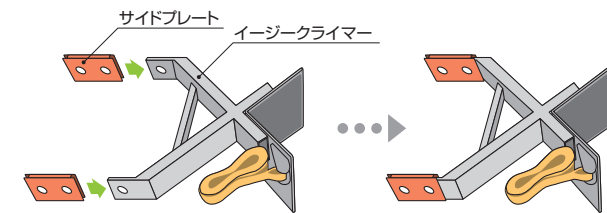
アルミ一連梯子



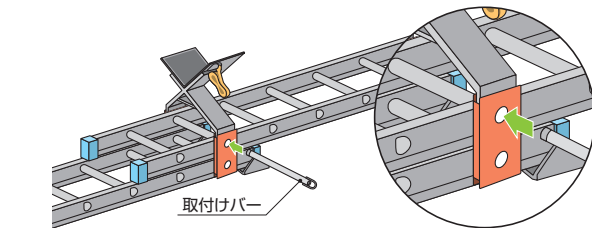
(当社取扱製品に限る)

■ 連結金具セットの取付け方

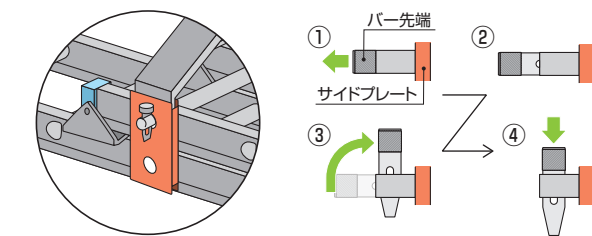
① イーザークライマーの両腕にサイドプレートをそれぞれ挿入する。



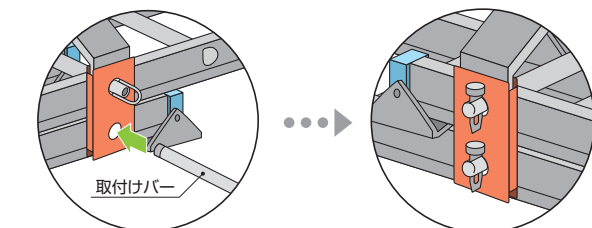
② 使用する長さに合わせて梯子を重ね、梯子とサイドプレートの穴を合わせ取付けバーを差し込みます。



③ 差し込み後、取付けバーの先端を折り、抜け止めをする。



④ 同じ手順でもう一つの穴に取付けバーを差し込み、抜け止めをする。

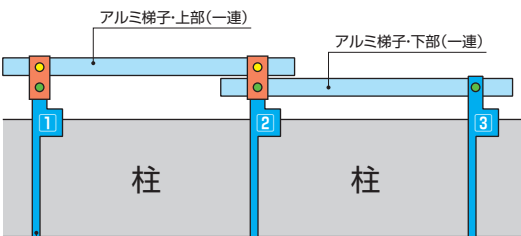


■ 柱への取付け方法

…アルミ梯子
連結金具セット
サイドプレート

…アルミ梯子
連結金具セット
取付けバー

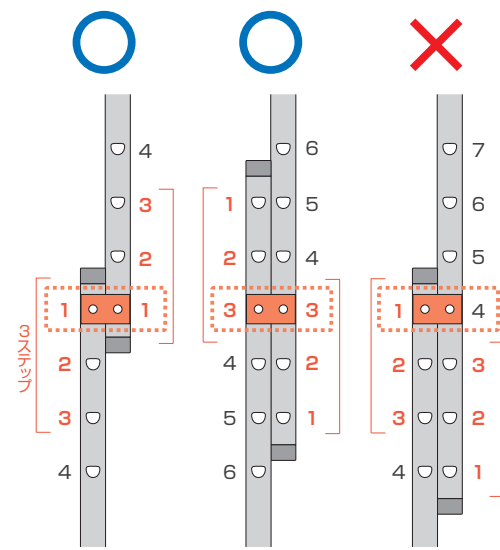
…イーザークライマー付属
取付けバー



イーザークライマー (連結時3ヶ所必要)

【使用上の注意】

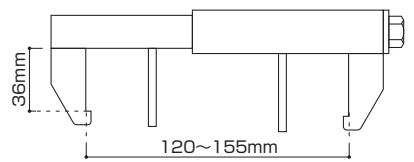
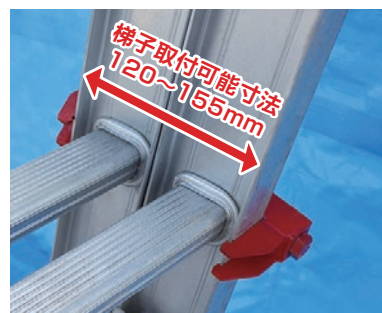
- 作業環境上、一連梯子を並べて設置できない場合に限りこの取付け方法を行ってください。
- 使用時はサイドプレートに、イーザークライマー付属の取付けバーと合わせて2本を必ず取付けしてください。
- 取付けバーの抜け止めを確実に行ってください。
- 2連梯子には使用できません。
- イーザークライマー／連結金具は、それぞれの梯子の端部から3ステップ以内に取付けてください。



プラワンジョイント(梯子連結金具)

梯子と梯子を連結できるワンタッチ取付型の金具。

梯子と梯子の連結も簡単固定。踏棧の穴に差込み、インパクトレンチで締めるだけです。



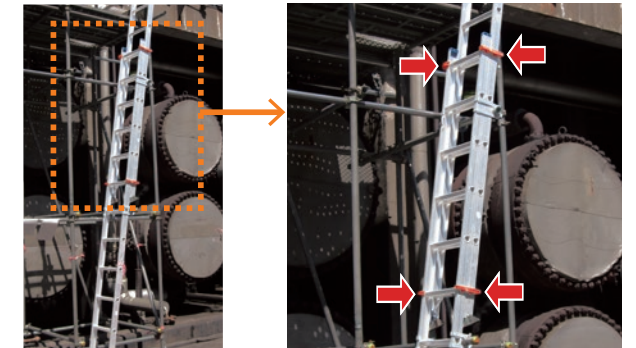
梯子取付可能寸法	質 量
120~155mm	0.5kg

取付け方法

① 梯子の長さを調整し、踏棧の穴にプラワンジョイントを差し込みます。



② 反対側にも取付け、4カ所に取付けて完了です。

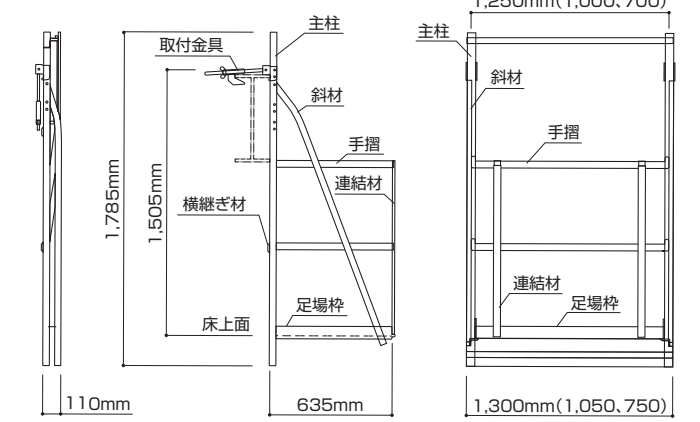


スカイハンガー

簡単に折りたたみ、コンパクトに収納。移動も取付けも1人でできるため、作業効率が大幅にアップします。



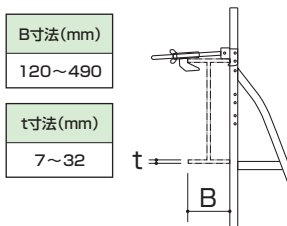
■ 形 状



■ 規格物性

項 目	内 容
横幅サイズ (mm/W)	750 1,050 1,300
重 量	本 体 (kg) 14.5 16.7 19.2 取付金具 (kg) 4.0 4.0 4.0
積載荷重 (kg)	200 200 200

■ 取付金具の規格(鉄製)



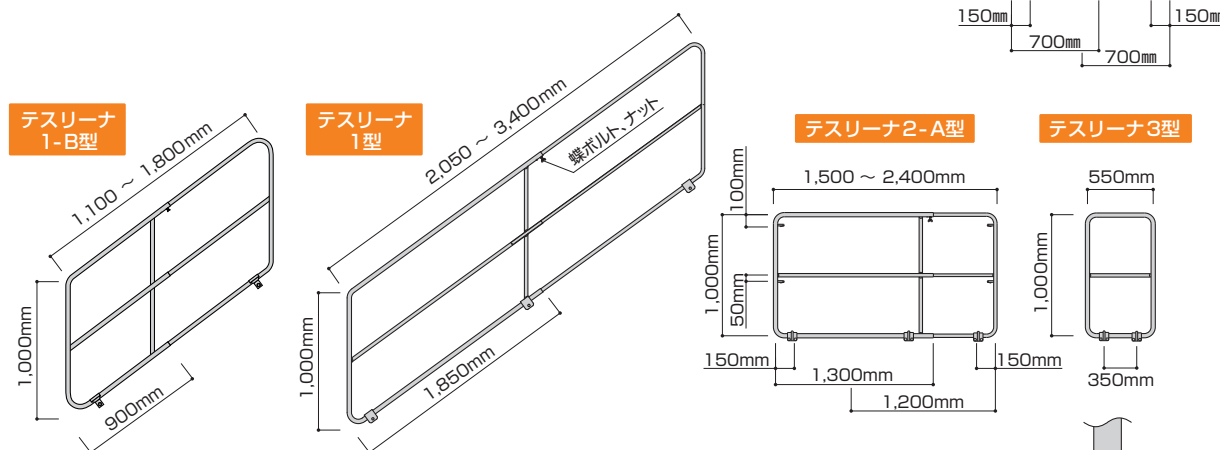
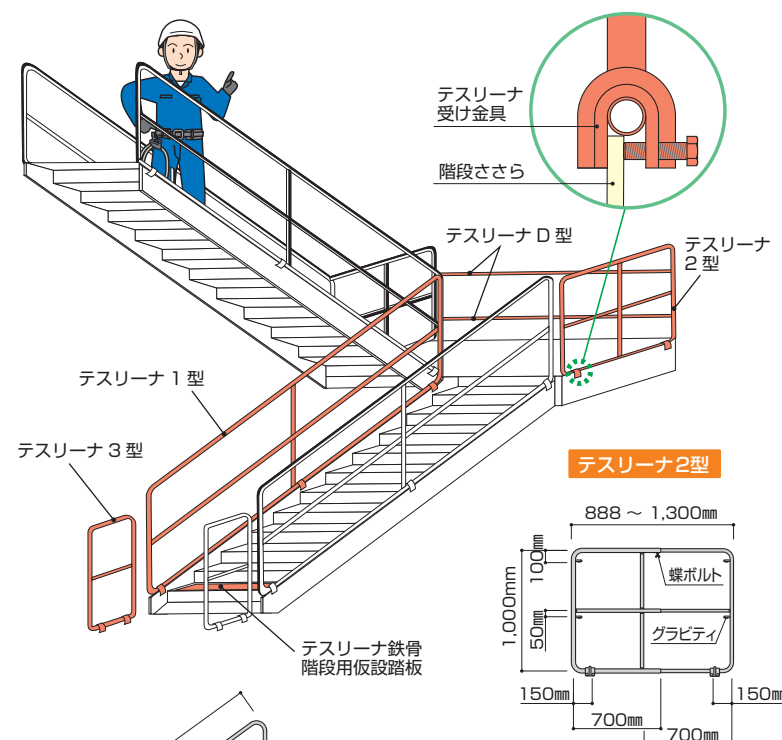
【使用上の注意】

- 手すり部分には足をかけないでください。
- 斜めの梁には取付けしないでください。
- 主材は鉄骨の上下フランジに確実にあててください。
- 取付金具は必ず上フランジに挟んでください。
- 本体に安全帯をつけないでください。
- 許容荷重(200kg)以上荷重をかけないでください。
- 本体からネットの取付けをしないでください。
- 乗り降りは、衝撃がかからない様にしてください。

テスリーナ（ストッパー付）

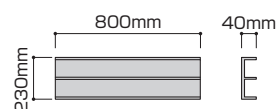
安全性抜群の鉄骨階段用仮設手摺り

ささら部分にはめ込み、付属のボルトで締め付けるだけで、取付け、取外しが簡単に出来、しかも誤って手摺りが落下する事故を未然に防止するストッパー付で安全です。伸縮調整が可能で、取付け・解体が容易に行えます。



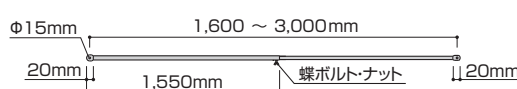
テスリーナ鉄骨階段用仮設踏板

水がたまる、つまづく、歩きにくい等の問題を一挙に解決する専用踏板です。

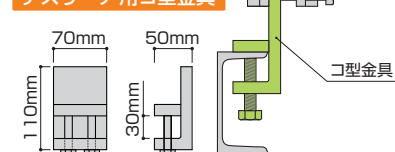


テスリーナD型

D型は踊り場1ヶ所につき2本使用が通常です。



テスリーナ用コ型金具



規格物性

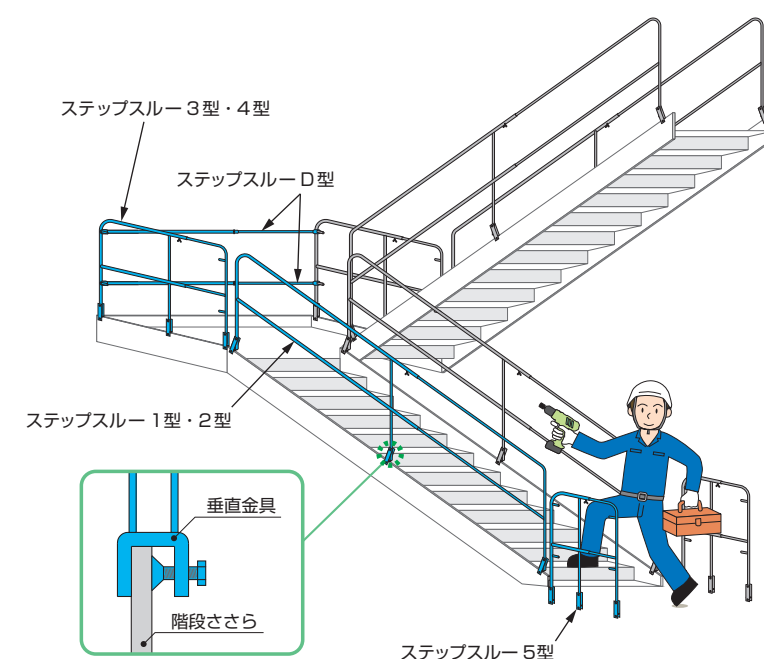
名 称	寸法(mm)	用 途	重量(kg)
テスリーナ 1 型	H1,000 × 2,050 ~ 3,400	斜 面 用	22
テスリーナ 1-B型	H1,000 × 1,100 ~ 1,800	斜 面 用	13
テスリーナ 2 型	H1,000 × 888 ~ 1,300	水 平 用	12
テスリーナ 2-A型	H1,000 × 1,500 ~ 2,400	水 平 用	19
テスリーナ 3 型	H1,000 × H1,000 × 550	水 平 用	7
テスリーナ D 型	W1,600 ~ 3,000	水 平 用	3
テスリーナ用コ型金具	—	水平部取付け用	1.4
テスリーナ鉄骨階段用仮設踏板	H230 × W800 × D40	水平用	3

- 【使用上の注意】
- 1) 手摺の上棧、中棧の上に乗ったり、足場板等を敷かないでください。特に、D型に足をかけたりしないでください。
 - 2) 安全帯ロープや親綱の支持にしないでください。
 - 3) 規格の寸法を超えて使用しないでください。
 - 4) 階段の手摺以外で、使用しないでください。

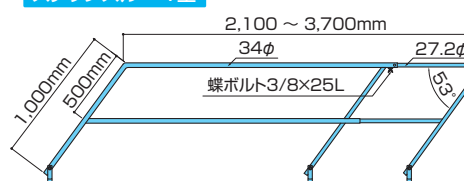
ステップスルー

鉄骨階段用仮設手摺

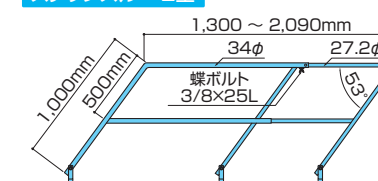
ささら部分にはめ込み、付属のボルトで締め付けるだけで、取付け、取外しが簡単にできます。斜面の角度に自在に対応し、鉄骨階段まわりの安全性を大幅に向上させます。伸縮調整が可能で、状況に合わせて取付け・解体が容易に行えます。



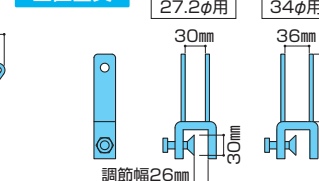
ステップスルー 1型



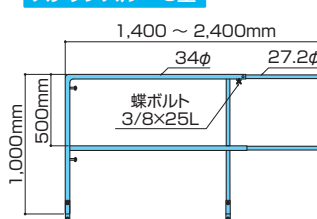
ステップスルー 2型



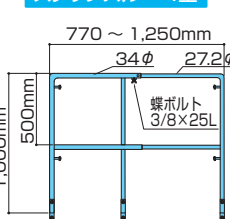
垂直金具



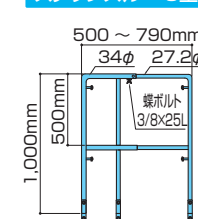
ステップスルー 3型



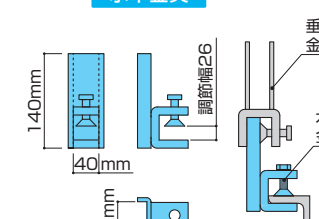
ステップスルー 4型



ステップスルー 5型



水平金具



ステップスルー D型



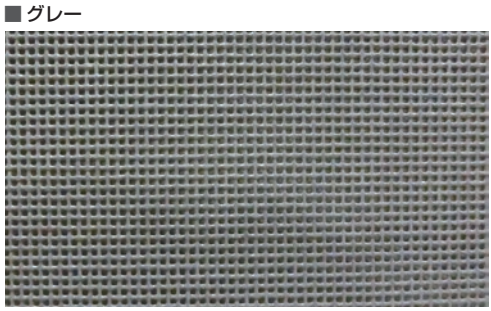
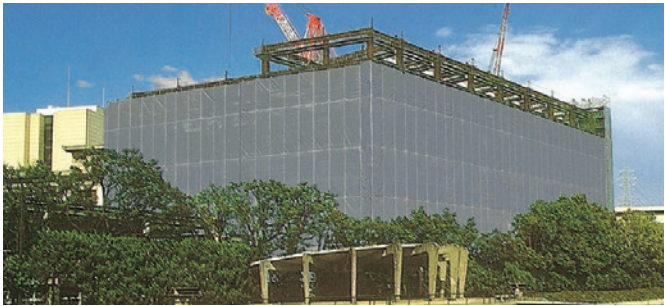
規格物性

品 名	寸法(mm)	用 途	重量(kg)
ステップスルー 1型	H1,000 × W2,100 ~ 3,700	斜 面 用	15.0
ステップスルー 2型	H1,000 × W1,300 ~ 2,090	斜 面 用	13.5
ステップスルー 3型	H1,000 × W1,400 ~ 2,400	水 平 用	12.0
ステップスルー 4型	H1,000 × W 770 ~ 1,250	水 平 用	10.5
ステップスルー 5型	H1,000 × W 500 ~ 790	水 平 用	9.5
ステップスルー D型	W1,700 ~ 3,000	水 平 用	2.5
垂直金具	—	垂直部取付け用	1.0
水平金具	—	水平部取付け用	1.0

- 【使用上の注意】
- 1) 手摺の上棧、中棧の上に乗ったり、足場板等を敷かないでください。特に、D型に足をかけたりしないでください。
 - 2) 安全帯ロープや親綱の支持にしないでください。
 - 3) 規格の寸法を超えて使用しないでください。
 - 4) 階段の手摺以外で、使用しないでください。

養生メッシュシート（防災メッシュシート1類）

採光性・強度に優れ、現場外への飛散を防止するシートです。塩化ビニル樹脂で防災加工しています。



■ 規格寸法（グレー）

項目	規格サイズ(m)	重量(kg)	
		1004	1034
インチサイズ	1.83 × 5.1	5.0	5.5
メートルサイズ	1.8 × 5.1	5.0	5.5
インチサイズ メートルサイズ	1.5 × 5.1	4.3	4.6
	1.2 × 5.1	3.4	3.6
	0.9 × 5.1	2.6	2.7
	0.6 × 5.1	1.8	1.8

※地域により取扱っていない規格があります。

■ 規格物性 1004

項目	内容	項目	内容
重量 (g/m ²)	455	風力係数	1.56
		充実率	0.700
引張強度 (N/3cm)	タテ2,058 × ヨコ1,960	風速10m/s	9.8
		風速20m/s	39.0
引張強度×伸び (kN/mm)	タテ113.1 × ヨコ117.6	風速30m/s	87.8
		風速40m/s	156.0

※風がシートの正面からあたる時の計算値（気温15℃で気圧1013hpaの場合）

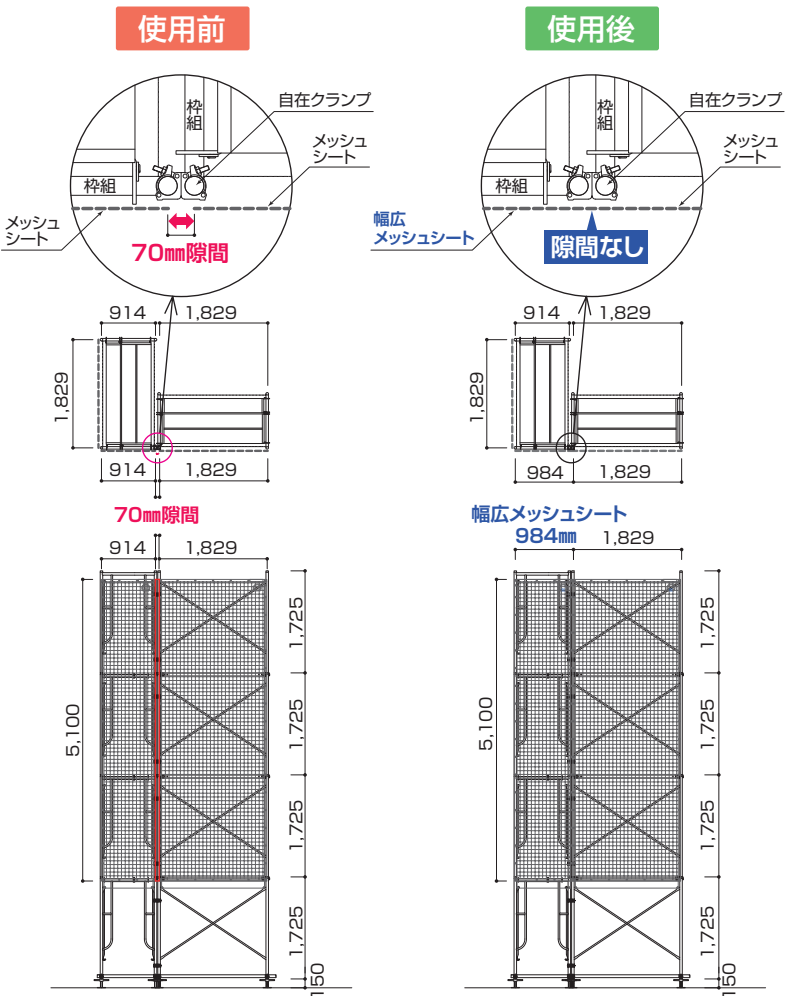
■ 規格物性 1034

項目	内容	項目	内容
重量 (g/m ²)	470	風力係数	1.87
		充実率	0.900
引張強度 (N/3cm)	タテ2,156 × ヨコ2,156	風速10m/s	11.7
		風速20m/s	46.8
引張強度×伸び (kN/mm)	タテ90.6 × ヨコ101.3	風速30m/s	105.2
		風速40m/s	187.0

※風がシートの正面からあたる時の計算値（気温15℃で気圧1013hpaの場合）

幅広メッシュシート・1034専用（1類）

ビティ枠の妻側部分の抱き合わせ箇所などの隙間を無くすメッシュシート。



■ 規格寸法 1034 専用（グレー）

項目	規格サイズ(m)	重量(kg)
インチ サイズ	1.899 × 5.1	5.7
	1.594 × 5.1	4.8
	1.289 × 5.1	3.8
	0.984 × 5.1	2.9
	0.680 × 5.1	2.0
メートル サイズ	1.870 × 5.1	5.7
	1.570 × 5.1	4.8
	1.270 × 5.1	3.8
	0.970 × 5.1	2.9
	0.670 × 5.1	2.0

※地域により取扱っていない規格があります。
※シートの色はグレーです。

シートロープ

■ 規格物性

材質	ポリエチレン
寸法	600mm
数量	1束100本
色	グレー

【使用上の注意】

- 1) 緊結には、すべてのハトメを使用して緊結してください。
- 2) 緊結材は、引張強度が0.98kN以上の合成繊維ロープを使用してください。
- 3) 緊結材は、長期の使用や強風等で劣化する事があるため点検してください。
- 4) メッシュシートは、水平に張って墜落防止用の安全ネットとして使用しないでください。

シートクランプ

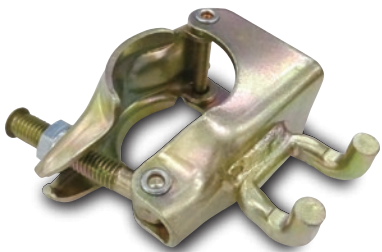
■ 規格物性

重量(kg)	0.4
--------	-----

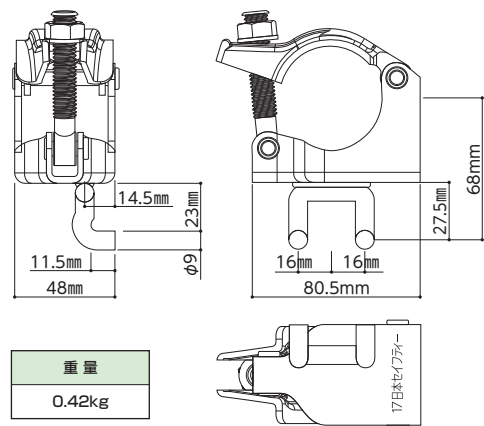
次世代シートクランプ

次世代足場の出っ張りにシートが干渉しないで容易に取付け出来ます。

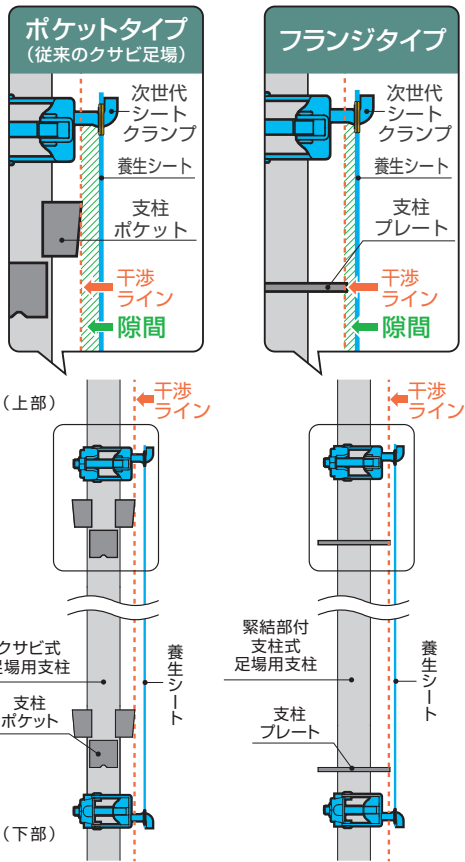
次世代足場支柱各種対応のφ48.6・φ42.7兼用クランプです。緊結部のポケットやフランジに干渉しないでシート類を容易に取付けできます。従来の枠組足場にも使用することができます。クランプ爪部に凹があり、シートのハトメが掛かり易く、ポケット・フランジからシートの擦れを軽減します。抜け止めボルト仕様なのでナットの脱落を防止します。



■ 規格寸法



〈横断面図〉



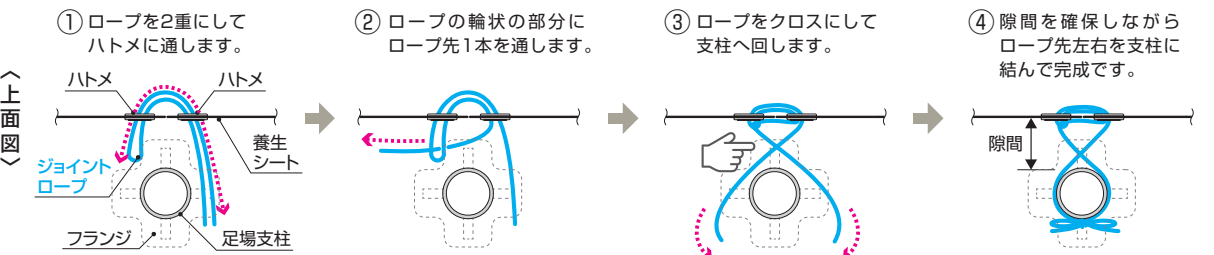
設置手順

■ シートを取付ける手順

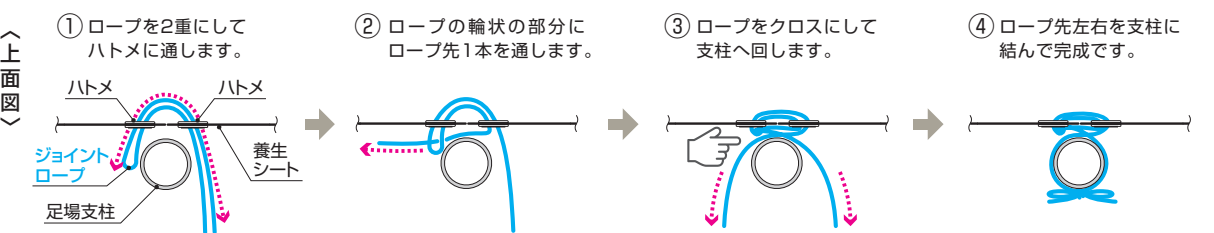
- ① 上部に次世代足場用シートクランプを支柱に取付けてください。
- ② 取付けたシートクランプにシートのハトメを引っ掛けてください。
- ③ 下部の次世代シートクランプにシートのハトメを掛けた状態で支柱に仮固定してください。
- ④ ハンマー等でクランプを叩きシートを緊張させ、クランプを本締め固定してください。
- ④ シートをジョイントロープで結び、クロスにして支柱へ結んで固定してください。（以下、ジョイントロープの結び方参照）



■ ジョイントロープの結び方・次世代足場（例）



■ ジョイントロープの結び方・枠組足場（例）



塗装シート（防災メッシュシート2類）

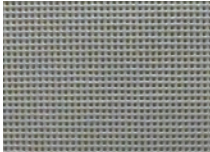
外部への塗料等の飛び散りを防ぎ、主に改修工事等で使用します。



■ ブラック



■ グレー



■ 規格寸法

規格サイズ(m)	重量(kg)
1.82 × 5.1	1.5
1.5 × 5.1	1.2
1.2 × 5.1	1.0
0.9 × 5.1	0.7
0.6 × 5.1	0.5

■ 規格物性

項目	内容
引張強さ	タテ509 × ヨコ509
風力係数	1.58
充実率	0.71
風速抵抗(kg/m ²)*	風速10m/s 9.9
	風速20m/s 39.5
	風速30m/s 88.9
	風速40m/s 158

* 風がシートの正面からあたる時の計算値(気温15℃で気圧1013hpaの場合)

シートロープ



■ 規格物性

材質	ポリエチレン
寸法	600mm
数量	1束100本
色	グレー・ブラック

【使用上の注意】

- 1) 飛来落下防止の目的以外の用途には使用しないでください。
- 2) 台風、大雨、強風（風速15m/sec.以上）等が予想される場合には、撤去や巻き上げる等の措置を施してください。またその後にはシートの異常の有無について点検を実施してください。
- 3) 1ヶ月以内ごとに緊結部の取付状態の定期点検を実施してください。
- 4) シートが破損した際は正常品と交換してください。
- 5) ハトメの破損しているものは使用しないでください。

防音シート

解体・改築・建設等・各種工事現場にて騒音の漏れを防ぎます。防災加工が施してあり耐久性に優れています。



■ 規格寸法

規格サイズ(m)	重量(kg)
1.8 × 3.4	9.8
1.5 × 3.4	8.2
1.2 × 3.4	6.6
0.9 × 3.4	5.0
0.6 × 3.4	3.4

ジョイントロープ

■ 規格物性

材質	ポリエステル	数量	1束100本
寸法	600mm	色	白

■ 規格物性

項目	内容
規格	厚さ(mm) 1.0
物性	(kg/3cm) 190 × 180
	引張強度(N/3cm) 1860 × 1770
	引張伸度(%) 20 × 23
	(kg) 40 × 40
物性	引裂強度(N) 392 × 392
	防火性 消防法施行令第4条の3第4項の基準に適合

採光防音シート

防音効果を発揮しながら現場内に光を取り入れることで照明・節電の補助として使用できます。



■ 規格寸法

規格サイズ(m)	重量(kg)
1.8 × 3.4	9.8

ジョイントロープ



■ 規格物性

材質	ポリエステル	数量	1束100本
寸法	600mm	色	白

■ 規格物性

項目	内容
規格	厚さ(mm) 1.1
物性	(kg/3cm) 204 × 204
	引張強度(N/3cm) 2000 × 2000
	引張伸度(%) 26 × 28
	(kg) 40 × 40
物性	引裂強度(N) 394 × 394
	防火性 消防法施行令第4条の3第4項の基準に適合

【使用上の注意】

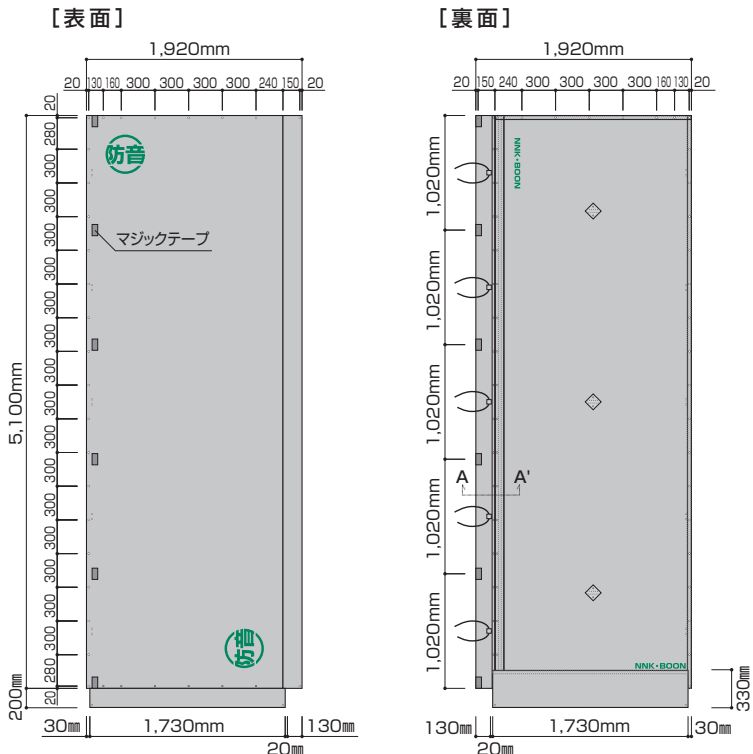
- 1) 緊結には、すべてのハトメを使用して緊結してください。
- 2) 緊結材は、引張強度が0.98kN以上の合成繊維ロープを使用してください。
- 3) 緊結材は、長期の使用や強風等で劣化する事があるため点検してください。
- 4) 防音シートは、水平に張って墜落防止用の安全ネットとして使用しないでください。

防音シート縦横兼用

密閉性に優れたシートが、建築・解体・土木・橋梁などの工事に発生する騒音・塵を防ぎます。

シート1枚（1800mm×5100mm）の重量が9.4kgと軽く、取り扱いが簡単なので現場作業の効率をアップさせます。
1枚のシートで枠組み足場のメーター・インチサイズに合わせて使用でき（1800×5100サイズのみ）しかも縦横使いも自在です。
素材は高強力ポリエステル系を使用し、製織後に樹脂加工を施していることにより、強度、耐久性、防火性があります。

仕様図



■ 規格物性

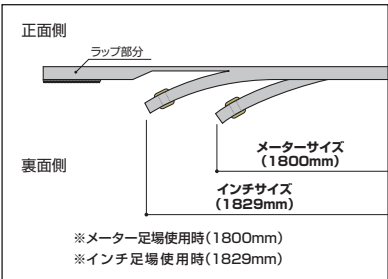
製品重量 1.8m×5.1m(kg/枚)		厚さ (mm)	引張強度 (mm)		伸度 (%)		引裂強度 (N)	
9.4		0.56	タテ	ヨコ	タテ	ヨコ	タテ	ヨコ
			1440	1500	21.0	19.3	345	285

※上記数値は測定の前平均値であり、保証値ではありません。

サイズ(mm)	重量(kg)
1,800 × 5,100	9.4
1,500 × 5,100	7.2
1,200 × 5,100	6.0
900 × 5,100	4.7
600 × 5,100	3.5

※枠組足場のメーターサイズ及びインチサイズ兼用（1800×5100サイズのみ）

A-A'断面図(1800×5100サイズ)



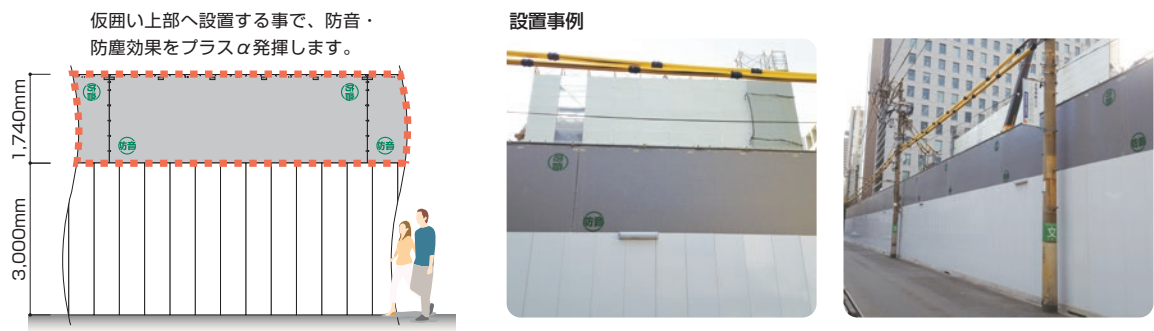
ジョイントロープ



■ 規格物性

材質	ポリエステル	数量	1束100本
寸法	600mm	色	白

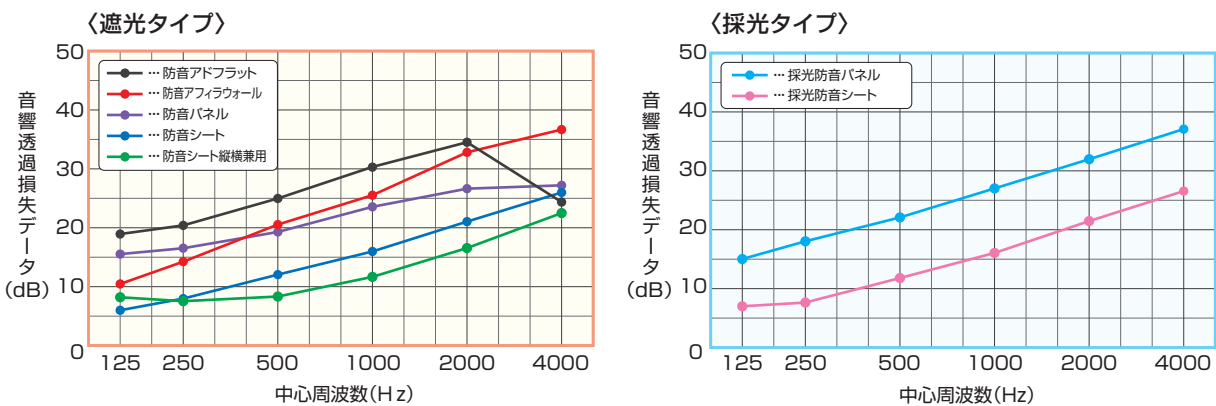
仮囲い上部防音シート設置のご提案



【使用上の注意】

- 1) 飛来落下防止の目的以外の用途には使用しないでください。
- 2) 台風、大雨、強風（風速15m/sec.以上）等が予想される場合には、撤去や巻き上げる等の措置を施してください。またその後にはシートの異常の有無について点検を実施してください。
- 3) 1ヶ月以内ごとに緊結部の取付状態の定期点検を実施してください。
- 4) シートが破損した際は正常品と交換してください。
- 5) ハトメの破損しているものは使用しないでください。

防音仮設資材・音響透過損失比較データ



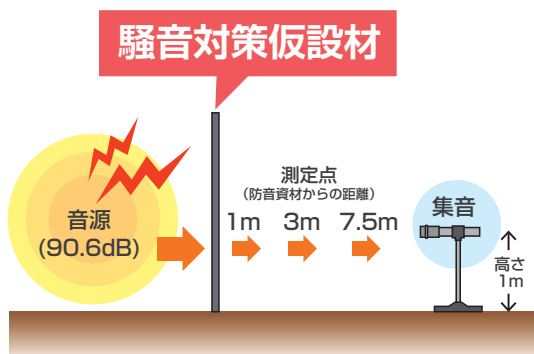
・防音アドフラット・防音シート・採光防音シートは、地方独立行政法人 東京都立産業技術研究センター 測定値による
・防音アフィラウォール・防音パネル・防音シート縦横兼用・採光防音パネルは、財団法人 小林理学研究所 測定値による（測定方法 JIS A 1416）

音響試験実証テスト比較データ

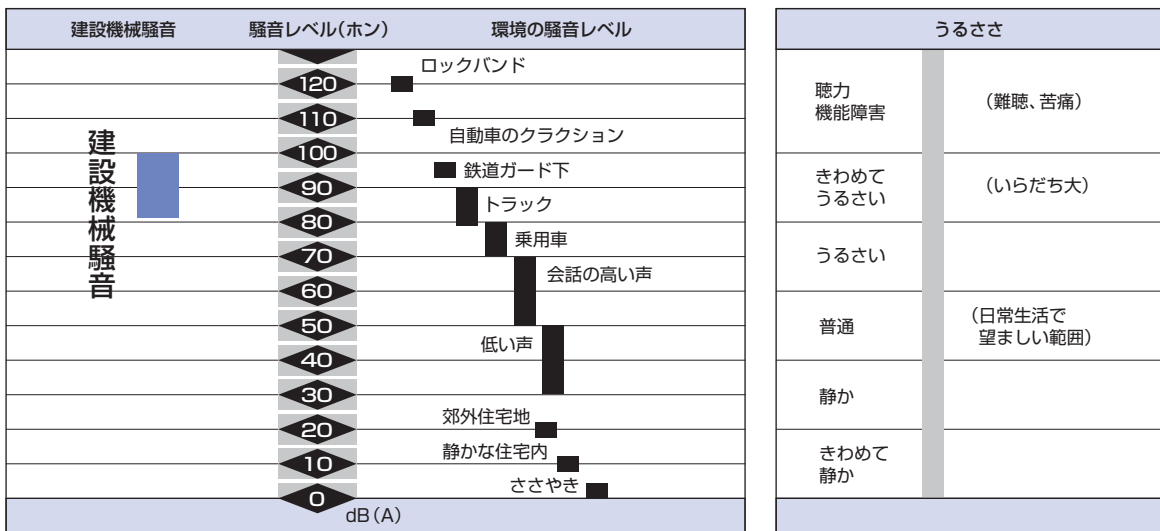
製品名	測定距離 (単位: dB)		
	1 m	3 m	7.5 m
● 防音アフィラウォール	62.2	54.0	50.9
● 防音パネル	66.3	56.4	53.9
● 防音シート	67.0	60.5	55.5
● 防音シート縦横兼用	68.7	60.8	57.8
● 防音アドフラット	64.5	56.9	52.8

屋内の音響試験場にて行った社内試験結果になります。
※保証値ではありません。設置条件、音源、立地等により変動します。

測定イメージ



建設機械騒音と環境騒音の比較



防災シート（2類）

塩化ビニル樹脂で防災加工したシートを使用しています。工事現場の安全を確保します。

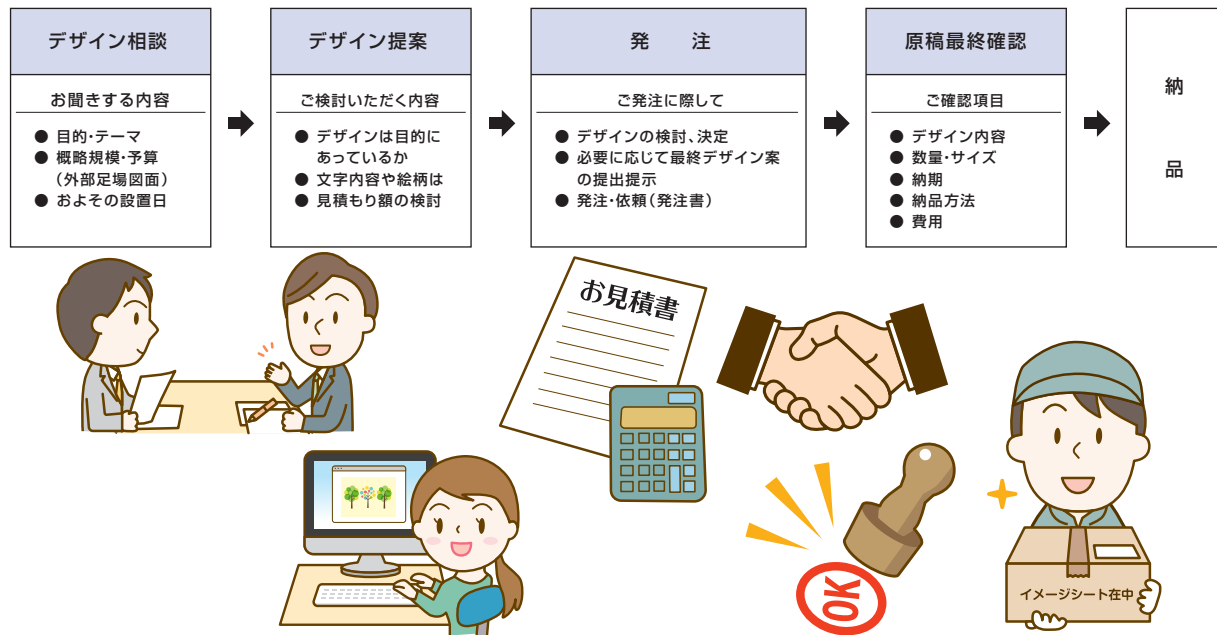
規格サイズ(m)	重量(kg)	規格物性	
		項目	内容
1.82 × 5.1	3.5	引張強度 (N/3cm)	タテ512 × ヨコ534
1.8 × 5.1	3.5	伸び (%)	タテ34 × ヨコ40
1.5 × 5.1	2.9	厚み (mm)	0.30
1.2 × 5.1	2.3	シートロープ	
0.9 × 5.1	1.8		
0.6 × 5.1	1.2		
規格物性		材質	数量
		ポリエチレン	1束100本
		寸法	色
		600mm	白

【使用上の注意】

防災製品ですが、「防災」とは「不燃」とは異なり、あくまでも「燃えにくい」という性能を示す用語であり、小さな火源に接しても容易に燃え上がらず、もし着火しても際限なく燃え広がらないことを意味しています。したがって、溶接火花の防止等、火の近くでの使用はできません。

イメージシート

ビジュアルシートや現場環境美観デザインの制作行程



設置イメージ

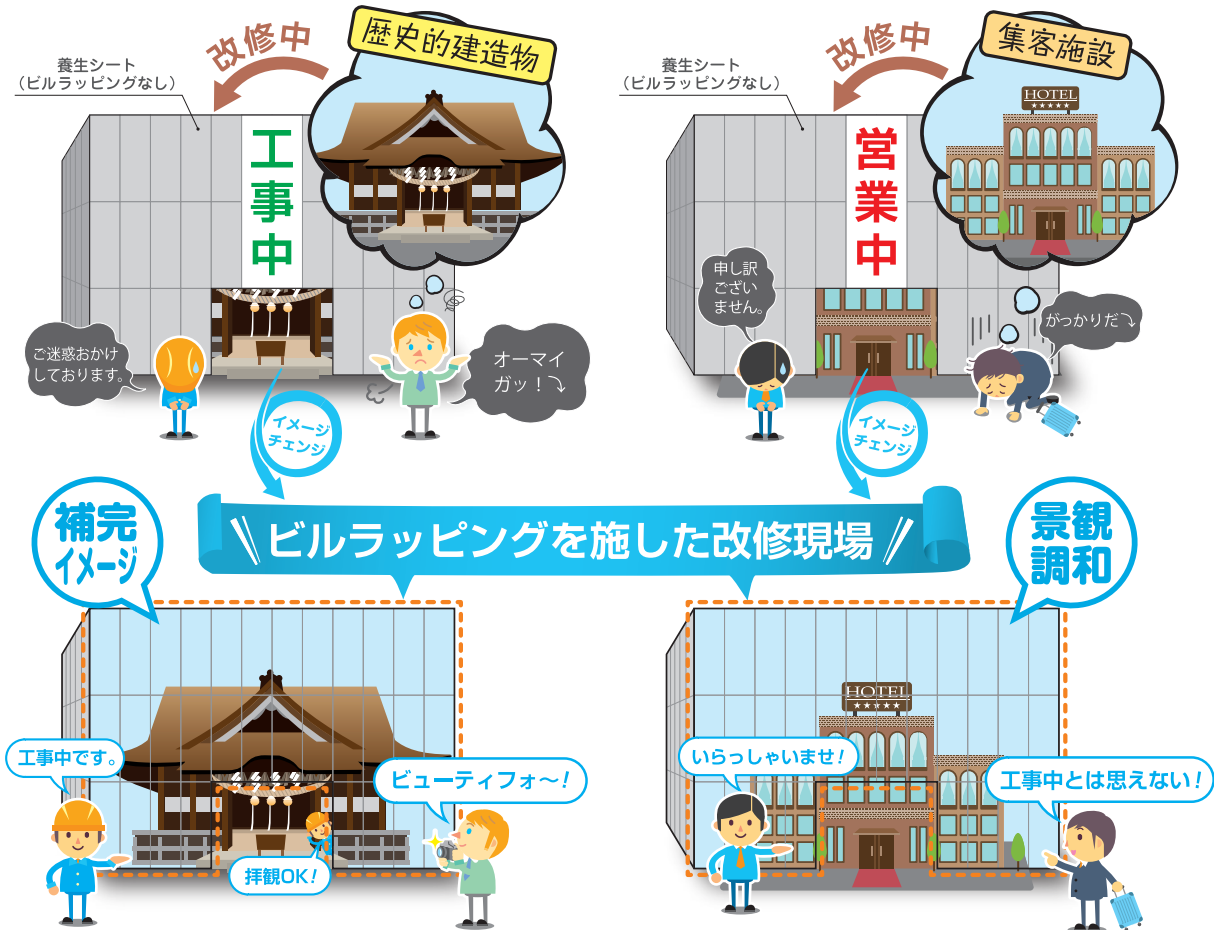


ビルラッピング（改修工事向け景観対策養生シート）

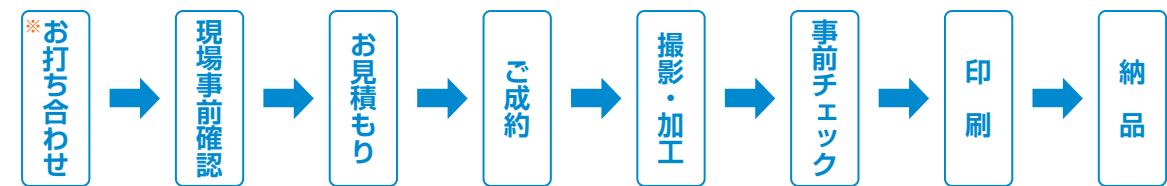
工事中なのにそのまま現存建築物の様に見える外観カモフラージュです。

景観対策

地域、施設の一部でも養生シートで覆われているだけでは景観が損なわれてしまいます。既存の建物があるべきところに存在することで、景観全体のイメージが保たれます。

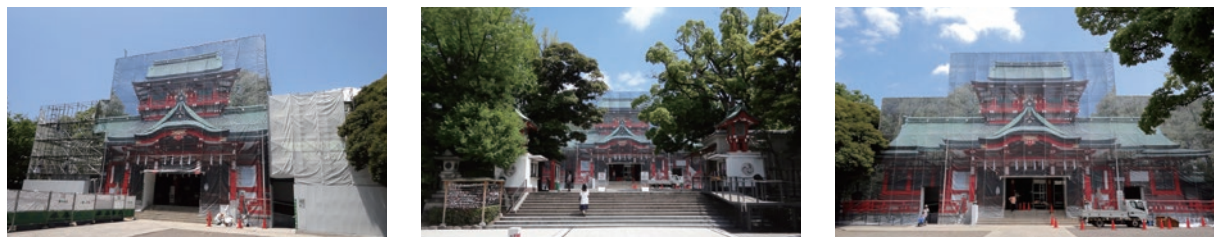


制作の流れ



※ 対象となる建築物の写真、パース画等がございましたら、事前にご提示ください。撮影を省き、ご対応出来る場合もあります。写真、パース画等が無い場合は、カメラマンが撮影を承ります。

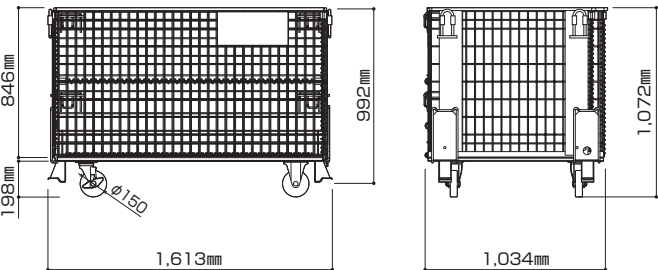
実績



吊りパレット キャスター付



製品図 (L)

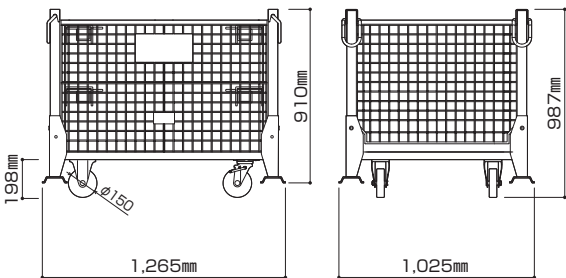


規格物性 (L)

キャスター	外寸法 (mm)			内寸法 (mm)		
	間口	奥行	全高	間口	奥行	全高
あり	1,613	1,034	1,072	1,517	987	846

網目			積載重量 (kg)	吊り重量 (kg)	段積	自重 (kg)
線径 (mm)	正面・側面ピッチ (mm)	ベースピッチ (mm)				
6	100×50	50×50	800	800	4	132

製品図 (S)

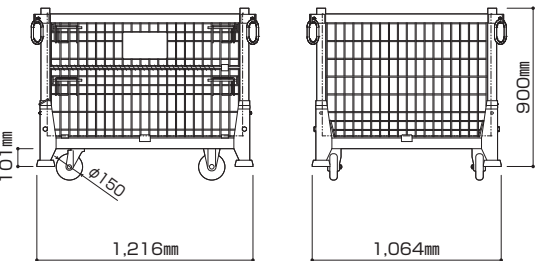


規格物性 (S)

キャスター	外寸法 (mm)			内寸法 (mm)		
	間口	奥行	全高	間口	奥行	全高
あり	1,265	1,025	987	1,130	874	703

網目			積載重量 (kg)	吊り重量 (kg)	段積	自重 (kg)
線径 (mm)	ピッチ (mm)					
6	50×50		800	800	4	105

製品図 (コンボキシー)



規格物性 (コンボキシー)

キャスター	外寸法 (mm)			内寸法 (mm)		
	間口	奥行	全高	間口	奥行	全高
あり	1,216	1,013	900	1,116	949	698

網目			積載重量 (kg)	吊り重量 (kg)	段積	自重 (kg)
線径 (mm)	正面・側面ピッチ (mm)	ベースピッチ (mm)				
6	100×50	50×50	1,000	1,000	4	108

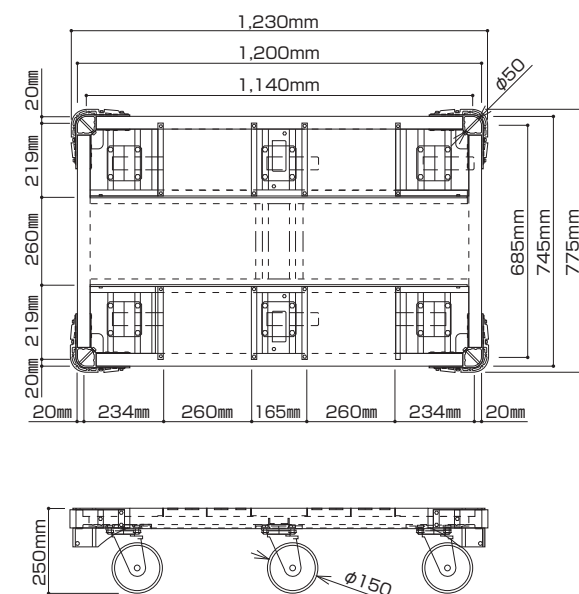
【使用上の注意】

- 1) 吊上げは必ず4点吊りで行ってください。2点吊りは落下の恐れがありますので絶対にしないでください。
- 2) 吊上げの際は、十分にロックがかかっていることを確認のうえ、行ってください。
- 3) 吊上げの際は、荷物の下に人が侵入しないよう、立ち入り禁止などの処置を行ってください。
- 4) ワイヤは吊り重量800kg以上で対応するものを使用してください。
- 5) ワイヤは2m以上の長さの物を使用し、ワイヤの吊り元角度は60°以下で使用してください。
- 6) 吊輪以外の場所にワイヤやフックを掛けての吊上げはしないでください。
- 7) 扉を開けたまま（全開・半開とも）吊上げしないでください。
- 8) 吊上げの際は、荷物が偏ったまま吊上げないでください。
- 9) 使用時の段積は4段まで折り畳み時の段積は8段までとしてください。
- 10) 使用時に段積する時は必ず扉を閉じてください。

アルロックキャリア

旋回力・操作性をUPしたアルミニウム合金製台車。

アルミ合金製なので同等の鋼製1t台車と比べて約50%軽量。
樹脂製のコーナーガードなので人や壁などに当たる事を抑制でき、衝撃を和らげます。



規格物性

外形寸法	1,230mm × 775mm
床面寸法	1,200mm × 745mm
高さ	250mm
製品質量	28.0kg
キャスター	四隅：ストッパー付自在キャスター 中央：方向規制キャスター
最大積載荷重	1t

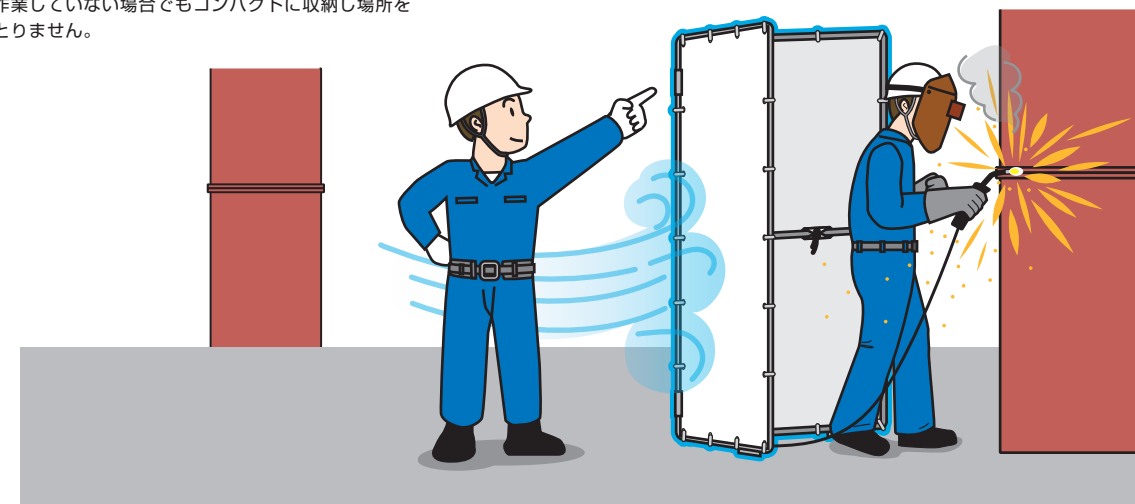
【使用上の注意】

- 最大積載質量は1,000kg（等分布）です。積載物はバランスよく配置してください。また、積荷は重量物から順に積載してください。
- 本品中央部方向規制キャスターのものは、方向規制作動時、側面ラベル表示の進行方向を必ず守ってください。方向規制作動時、方向規制と直交する方向へ無理やり台車を押さないでください。
- 荷物を積載して傾斜地での使用はやめてください。
- 傾斜地ではキャスターブレーキをかけても停車禁止です。長期停車時には、キャスターブレーキ及びその他のストッパー（輪止め等）を併用してください。
- 段差のある場所ではゆっくり慎重に走行してください。キャスター部に衝撃がかかると、破損、積載物の滑落及び、転倒する恐れがあります。走行経路に段差がある場合はあらかじめスロープ等を必ず設置してください。
- 走行及び方向転換時、キャスター部に足をはさまないよう注意してください。
- 積載時は必要に応じロープ、ベルト等により捕縛してください。
- 使用前点検を行い、車輪の磨耗、破損及びブレーキの作動を確認してください。
- 台車を投げたり落したりして乱暴に扱わないでください。台車が確実に停車するまで手をはなさないでください。
- 積荷高さに注意してください。高く積み上げるとバランスが悪くなり転倒する恐れがあります。
- 台車の上に乗りません。
- 牽引しないでください。

風防ユニット

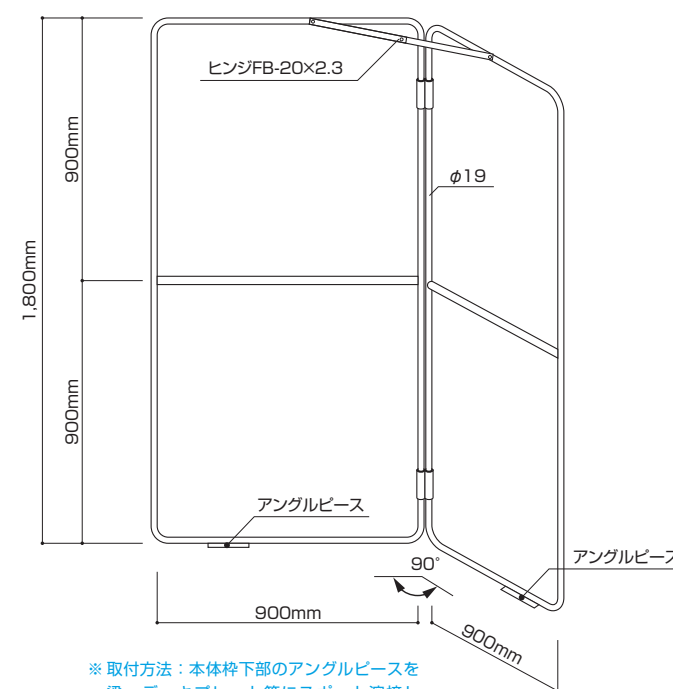
風養生・溶接火花の飛散防止用パーテーション

溶接作業に支障のある風をさえぎることができます。
また溶接火花の飛散防止も向上し、作業場の安全性を高めます。折り畳み出来るので、搬出入しやすく作業していない場合でもコンパクトに収納し場所をとりません。



寸法図

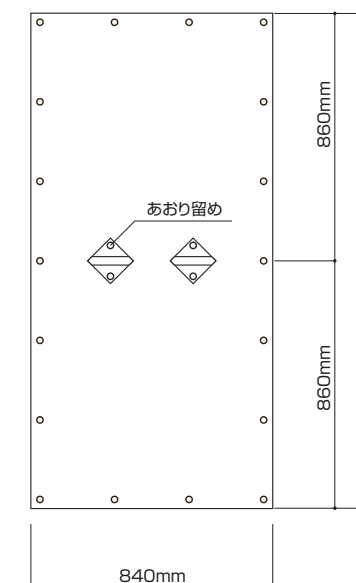
風防ユニット 本体 レンタル品・販売品



※ 取付方法：本体下部のアングルピースを梁、デッキプレート等にスポット溶接し、固定してください。

重量（本体・1台）	10kg
-----------	------

風防ユニット用 養生（防災2類）シート 販売品



※ 養生シート、結束ひもは、販売品です。
※ 本体1台に養生シートは、2枚必要となります。

重量（養生シート・1枚）	1.6kg
--------------	-------

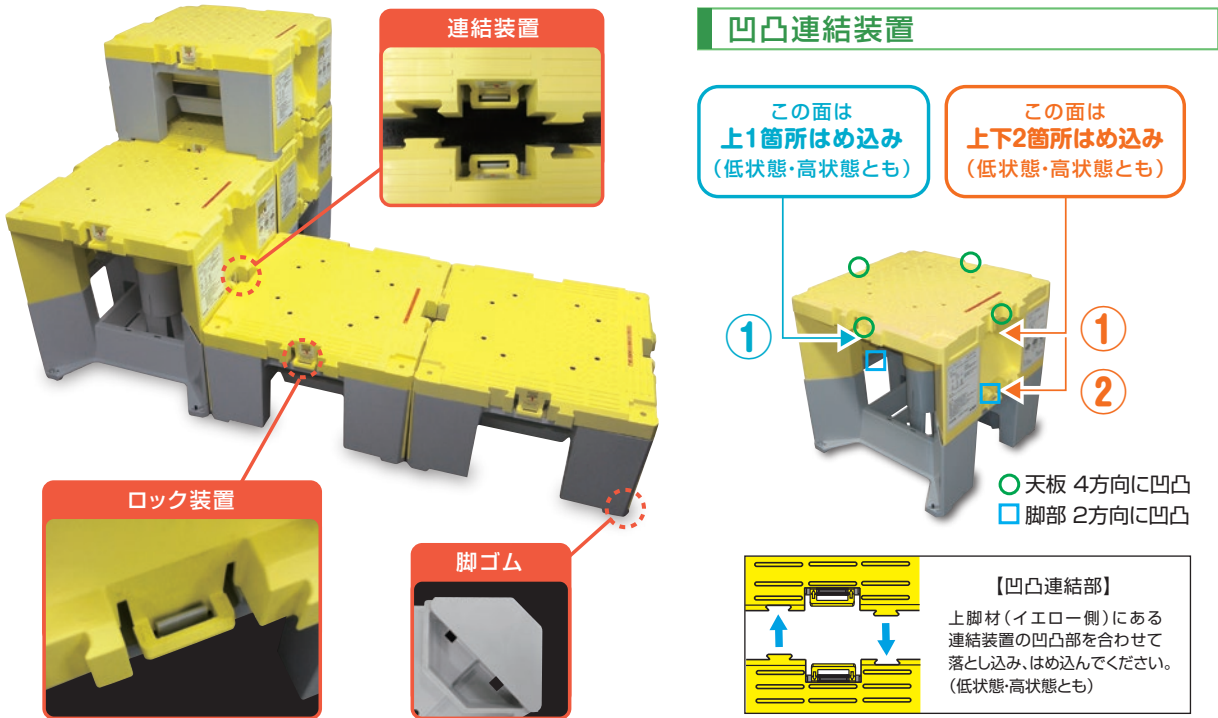
【使用上の注意】

- 強風等により転倒又は落下しないように控え等の措置をしてください。
- 寄りかからないでください。
- シートと枠はヒモで確実に緊結してください。
- 改造は、しないでください。
- ヒンジは伸ばして使用してください。
- 平坦な場所でご使用ください。
- 設置時、収納時に手を挟まないよう、ご注意ください。

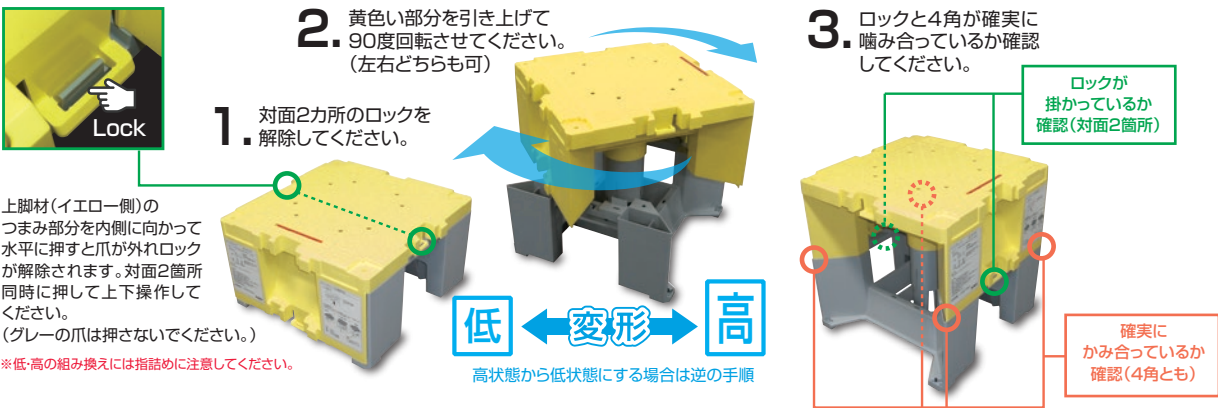
ステップキューブ

軽作業をサポートする樹脂製作業台。

ポリプロピレン製の為、軽量で持ち運び簡単です。用途に応じて、積み重ねや連結して使用が出来、高所で手元の届きにくい軽作業をサポートします。
連結部を凹凸型にすることでしっかり連結し、下部にゴム製パッドを装着しズレを防止するので、安心して作業を行います。
絶縁体のため、電気・通信工事にも最適です。



高低組み換え



規格物性

型 式	寸法 (mm)						質量 (kg)			許容荷重 (kN)
	低状態			高状態			総 量	上部パーツ	下部パーツ	
	W	D	H	W	D	H				
SC50	500	500	288	500	500	503	6.6	4.4	1.7	1.47

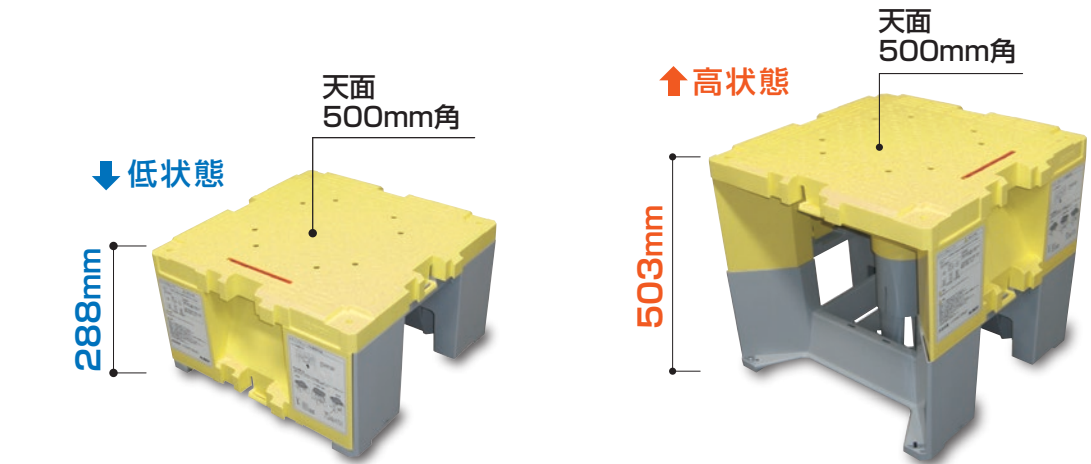
電気特性	体積抵抗値 (単位: Ω cm)			表面抵抗値 (単位: Ω / □)		
	n1	n2	n3	n1	n2	n3
	1.1 × 10 ¹⁶	1.2 × 10 ¹⁶	3.2 × 10 ¹⁶	1.2 × 10 ¹⁶	2.1 × 10 ¹⁶	3.9 × 10 ¹⁵

測定条件

温度: 23℃

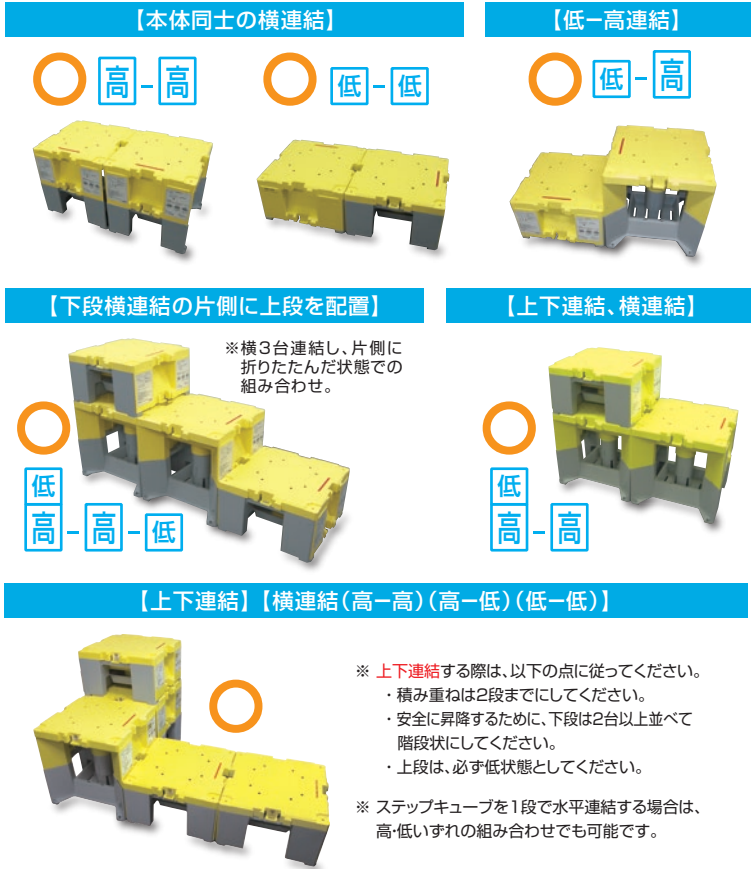
湿度: 50%

※一般的に表面抵抗値が10の13乗以上の領域を絶縁と呼んでいます。

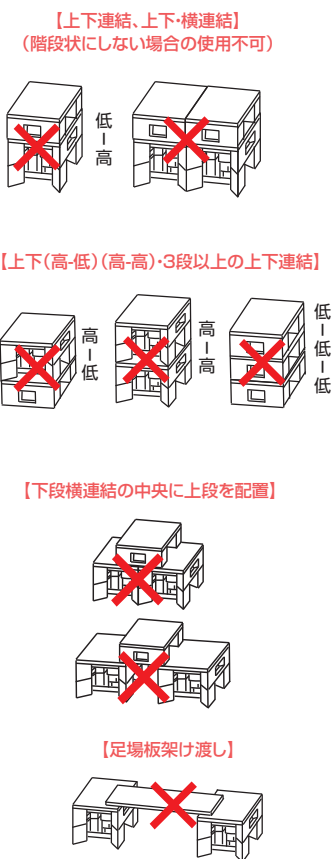


連結システム

使用可能 ○



使用不可 ×



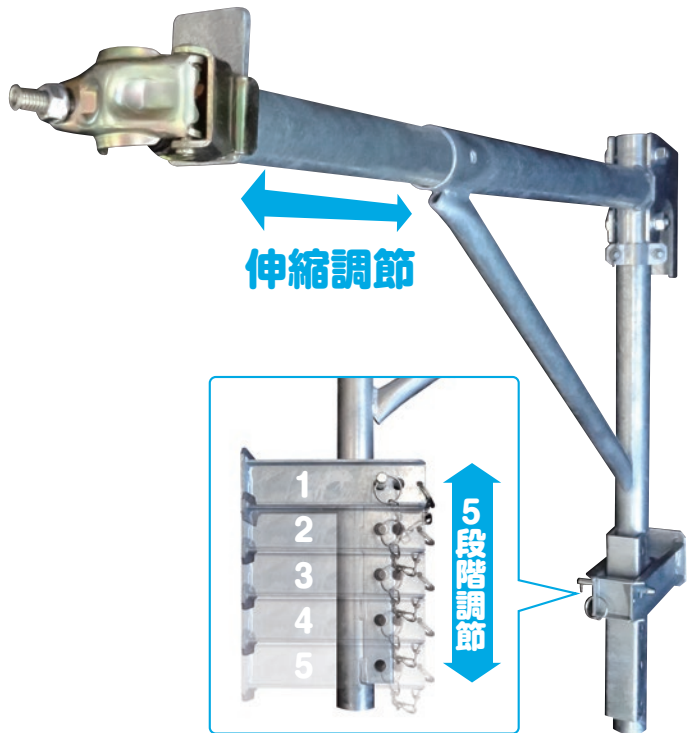
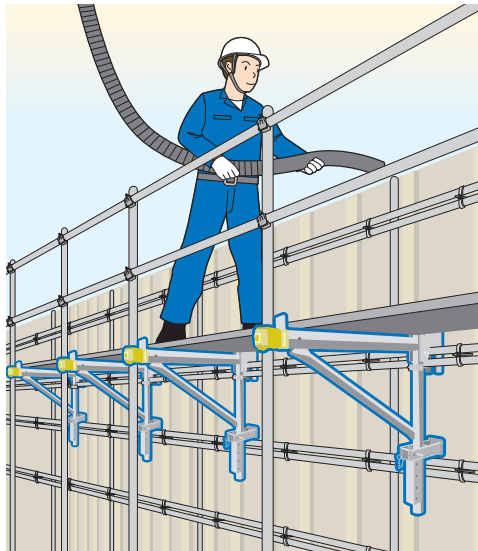
【使用上の注意】

- 1) 1台に2名以上は乗らないでください。
- 2) 作業時に天板から身体を乗り出さないでください。
- 3) 脚材を延長したり、脚材の下に物を挟みこまないでください。
- 4) 重量物等の架台に使用しないでください。
- 5) 加工・改造等を行わないでください。
- 6) 釘やビス等を打たないでください。
- 7) 昇降時に天板以外の部分に足を掛けしないでください。
- 8) 火気を扱う場所や高温になる機器の近くでは使用しないでください。
- 9) 作業台に工具等の物を乗せたまま移動しないでください。
- 10) 作業台に足場板等を架け渡して使用しないでください。
- 11) 作業台を投げたり落としたり乱暴に扱わないでください。
- 12) 使用する前に各部を点検し、異常の無いことを確認してください。
- 13) 各部に曲り、損傷、割れ、劣化等の異常のあるものは使用しないでください。
- 14) 使用中にきしみや異音が出た場合は使用を中止してください。
- 15) 高音多湿、直接日光のあたる場所を避けて保管してください。
- 16) 火気を扱う場所に保管しないでください。
- 17) コンクリート・モルタル等が付着した場合は水洗いし、充分に乾かしてから使用してください。
- 18) 積重ねて保管する場合は荷崩れしないように注意してください。
- 19) 保管時は上に貴重品を載せないでください。

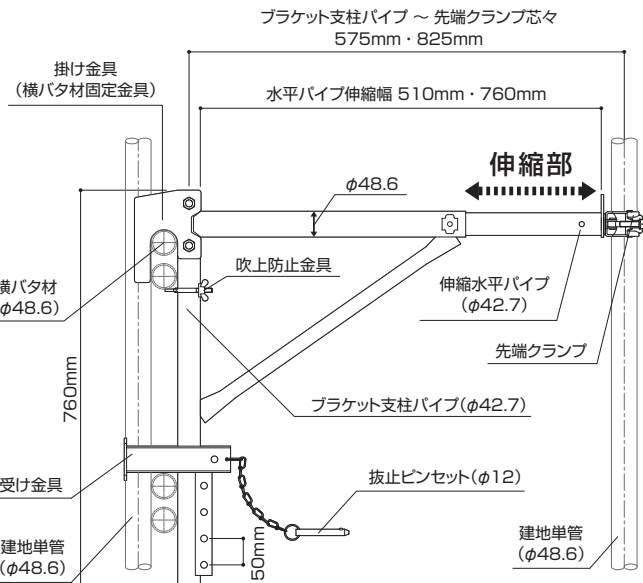
型枠伸縮ブラケット 丸型

型枠足場取付け支持具(横バタ材単管用)

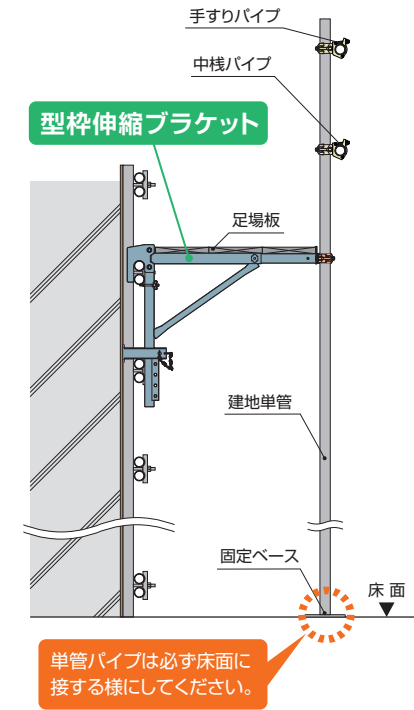
コンクリート打設用の足場や通路が確保できます。水平パイプの長さを調整して足場板を2枚敷または3枚敷にできます。設置、撤去が簡単で先端クランプの建地単管に横地単管を固定して、手すりも設置できます。



設置例(断面)



重 量	許容荷重	
	先端部	中央部
8.5kg	100kgf	300kgf

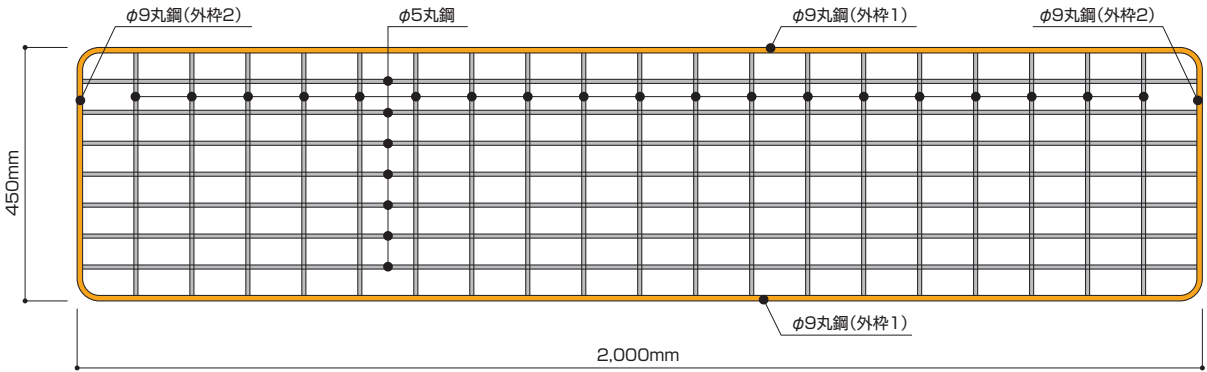


【使用上の注意】

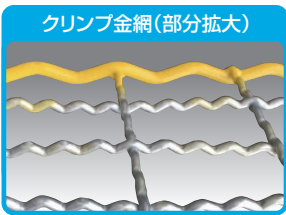
- 1) 受け金具を横バタ材のピッチに合わせて、抜止ピンセットで固定してください。
- 2) 必ずブラケット先端のクランプに建地単管を固定し床に接するようにセットしてください。ブラケット単体での使用はしないでください。
- 3) 掛け金具(フック)のタイプは単管パイプ用(φ48.6)のみです。
- 4) クランプの締付力は3.43kN・cmで行ってください。
- 5) ボルトの締めすぎ、締め忘れにご注意ください。
- 6) 桟木に型枠ブラケットを取り付けないでください。
- 7) ブラケットの取り付け間隔は1.8m以内としてください。

SGメッシュワーク

スラブ配筋上の足場敷き網



寸法 (mm)			重 量 (kg)
全 体	網目寸法	線 径	
450 × 2,000	55 × 100	φ9 × φ5	6.52

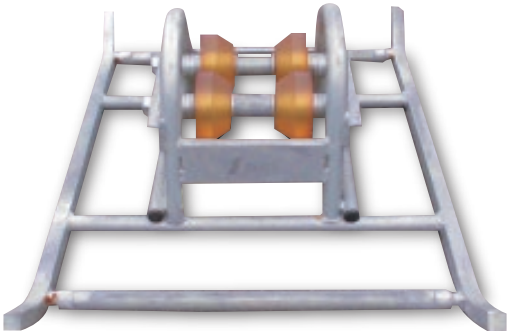


【使用上の注意】

- 1) コンクリート付着時は、水洗いにて取り除いてください。
- 2) コンクリート及び油の付着にはご注意ください。別途ケレン費用が発生する可能性があります。
- 3) 配筋上の通路以外の用途で使用しないでください。
- 4) 開口部では絶対に使用しないでください。
- 5) コンクリート打設時の埋殺しに注意してください。

スパイダー (Wローラー式)

鉄筋乱れを軽減するコンクリート配管架台



寸法 (mm)	質 量 (kg)
W470 × D610 × H240 (ローラー高)	約7.5

【使用上の注意】

- 1) 取り付けは3m以内をお願いします。
- 2) 配管の強い圧力については、配筋を乱す恐れがあります。
- 3) コンクリート付着時は、水洗いにて取り除いてください。
- 4) コンクリート及び油の付着にはご注意ください。
- 5) 別途ケレン費用が発生する可能性があります。



トラック昇降階段 トラッキング

トラックの荷台から安全な昇り降り、落下を防止します。

トラック運転手の荷台からの落下事故を防ぎ、両サイドに手掛け枠があるのでより昇り降りが安全です。あおりを上げている時、下ろした時、どちらの状態でも使用できます。手掛け枠一体型の構造なので設置が簡単です。脚の伸縮により、あおり、荷台の高さにぴったりとフィットします。

■ あおりに設置



■ 側面あおりを倒して設置



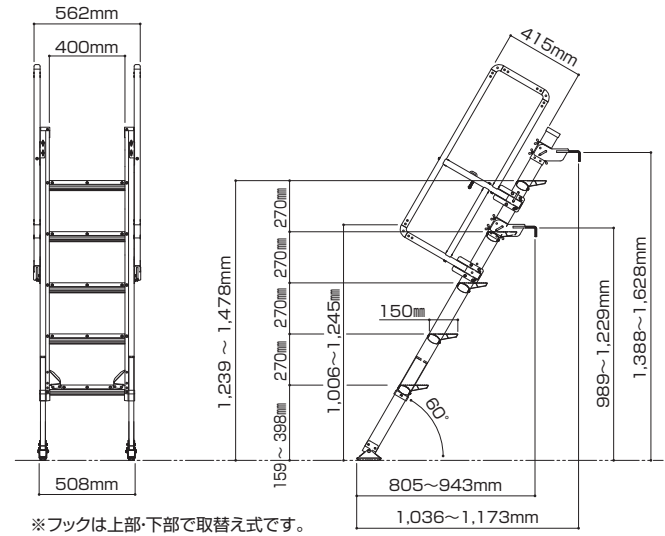
使用高 (mm)		ステップ (mm)	収納寸法 (mm)			材質	質量 (kg)	許容荷重 (kN[kgf])
上フック	下フック		W	D	H			
1,388 ~ 1,628	989 ~ 1,229	400×150	1,914	588	200	アルミ合金	17.2	1.18 [120]



ご使用前には記載のQRコードを読み取り、必ず取扱説明書をご確認ください。

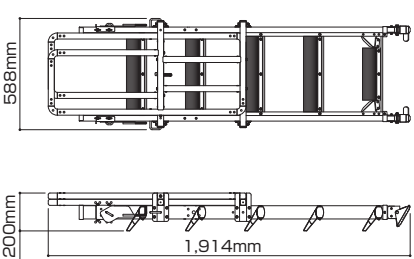
寸法図

■ 外形寸法図

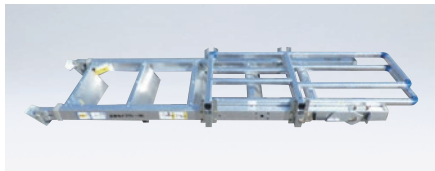


※フックは上部・下部で取替え式です。

■ 収納寸法図



■ 収納時外形



【使用上の注意】

- 1) 手掛け枠にぶら下がらないでください。
- 2) 使用前に、伸縮足、手掛け枠のロックが掛かっているか確認してください。
- 3) フックがあおりまたは荷台にしっかりと掛かっている事を確認して使用してください。
- 4) トラッキングにねじれ、反り、曲り等の傷みがあった場合は、使用を中止してください。
- 5) 酸性及びアルカリ性の洗剤・溶剤にて洗浄をしないでください。
- 6) 伸縮部の動作不良に対し注油しないでください。
- 7) 必ず踏板が水平になるように設置してください。
- 8) 改造は絶対に止めてください。
- 9) 傾斜地では、使用しないでください。
- 10) 本製品は、トラックの荷台用の昇降階段です。目的以外の用途で使用しないでください。

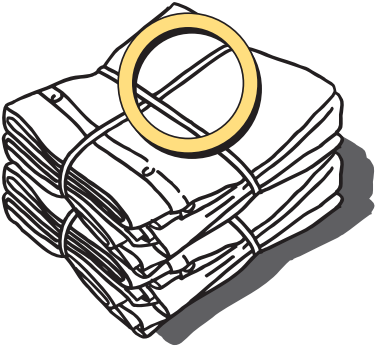
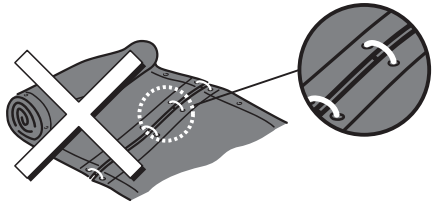
資材返却時のお願い

この度は弊社資材をご利用いただきまして誠にありがとうございます。

ご返却の際、荷姿はできるだけ納入時と同様に、種類ごとに分けてお返しいただきますようお願い致します。

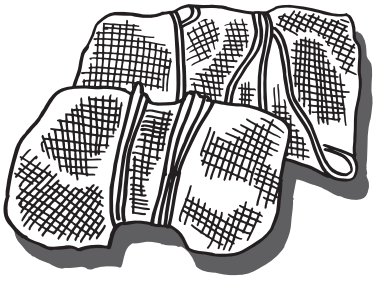
シート類

- ・ヒモや番線は取り除き、一枚ずつ折りたたんでください。
- ・ロール状でのご返却はご遠慮ください。必ず1枚1枚ばらしてください。



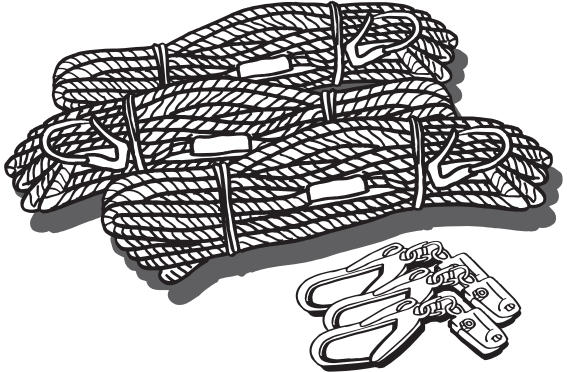
ネット類

- ・ヒモや番線は取り除き、一枚ずつ折りたたんでください。
- ・ゴミなどの異物は取り除いてください。
- ・金物、親綱などと混入しないよう仕分けしてください。
- ・付着したコンクリートなどはできるだけ落としてください。



親綱類

- ・親綱と緊張器はばらしてください。



ご利用いただきまして
誠にありがとうございます！

